

アンケート調査結果（概要版）

< 目 次 >

市民アンケート調査	…	1
中学生アンケート調査	…	9
高校生アンケート調査	…	11
路線バス利用者アンケート調査	…	13
ミニバス利用者アンケート調査	…	16
乗降カウント調査	…	19

市民アンケート調査 結果概要

■調査概要

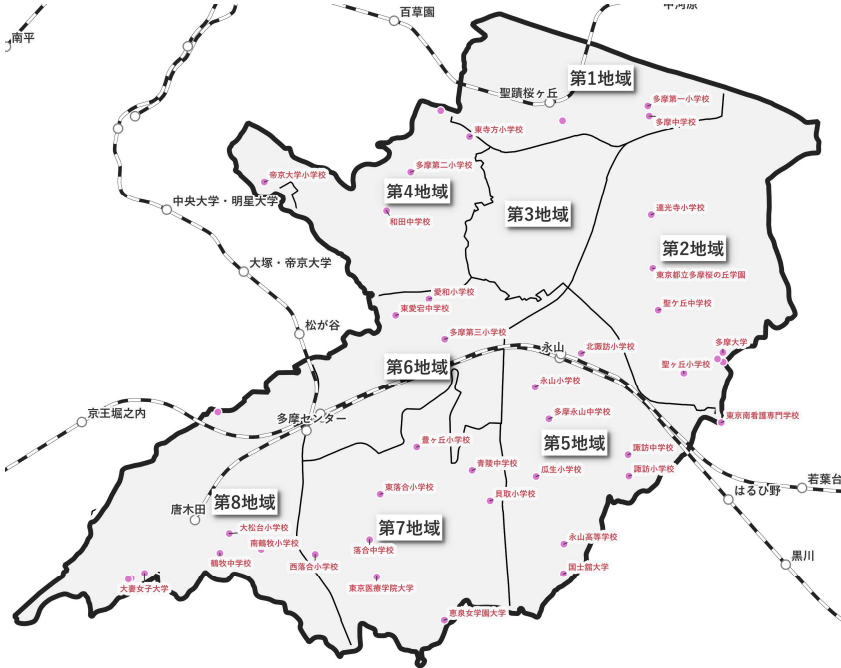
調査対象者	18歳以上の市民3,000人
調査方法	郵送配布、郵送・WEB回収
調査時期	令和7年3月18日(火)～3月31日(月)
調査項目	・回答者の属性 ・日常的な買い物、通院、通勤・通学について ・公共交通の利用状況 など
回収状況	回収票数:1,117票 回収率:37.2%

<グラフ・集計表の見方>

- ・図表中の「n」は設問の有効回答数を示します。
 - ・図表中の「MA」は複数回答の設問での有効回答数合計を示します。
 - ・調査結果のグラフは、各回答の比率(%)で表示しています。
 - ・各回答の比率(%)は、すべて小数点以下第2位を四捨五入した数値であるため、各回答の比率(%)の合計が100%にならない場合があります。
 - ・複数回答の場合、回答件数の合計は回答者数(100%)を超える場合があります。
 - ・一つに回答に対して複数回答している等、本人の意思が読み取れない回答については集計上無回答に分類しています。
- <クロス集計について>
- ・単一回答の設問に関しては、グラフの数値は5.0%未満を非表示にしています。

<地域別クロス集計の地域区分>

アンケート調査結果は、地域別に集計を行った。地域区分は下記のとおり。



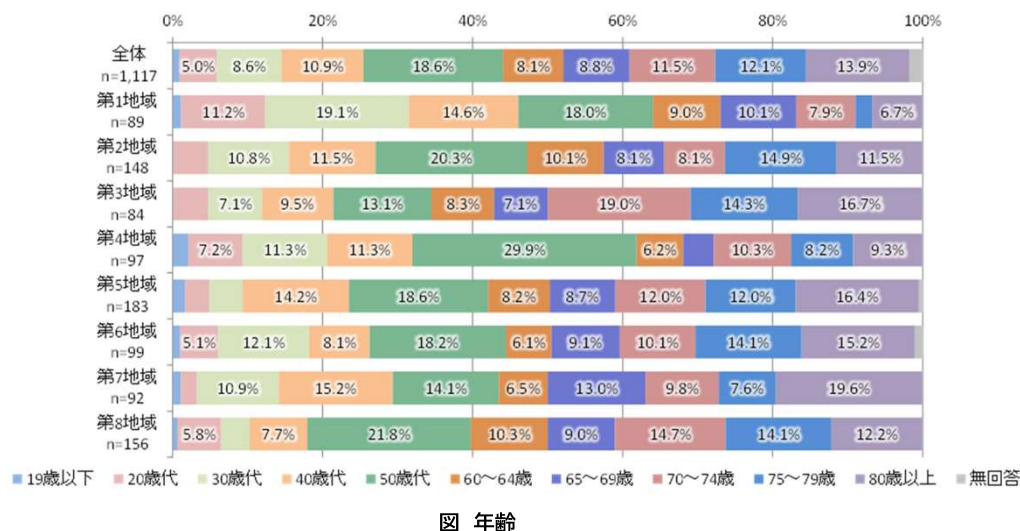
地域名	町丁字名	地域名	町丁字名	地域名	町丁字名
第1地域	関戸1丁目	第4地域	和田	第7地域	貝取2丁目
	関戸2丁目		百草		貝取3丁目
	関戸3丁目		落川		貝取4丁目
	関戸4丁目		東寺方		貝取5丁目
	東寺方1丁目		東寺方3丁目		豊ヶ丘2丁目
	一ノ宮1丁目		和田(百草団地)		豊ヶ丘3丁目
	一ノ宮2丁目		和田3丁目		豊ヶ丘4丁目
	一ノ宮3丁目	第5地域	諏訪1丁目		豊ヶ丘5丁目
第2地域	一ノ宮4丁目		諏訪2丁目	第8地域	豊ヶ丘6丁目
	連光寺1丁目		諏訪3丁目		落合2丁目
	連光寺2丁目		諏訪4丁目		落合3丁目
	連光寺3丁目		諏訪5丁目		落合4丁目
	連光寺4丁目		永山1丁目		落合5丁目
	連光寺5丁目		永山2丁目		落合6丁目
	連光寺6丁目		永山3丁目		南野1丁目
	聖ヶ丘1丁目		永山4丁目		南野2丁目
第3地域	聖ヶ丘2丁目	第6地域	永山5丁目		山王下1丁目
	聖ヶ丘3丁目		永山6丁目		中沢1丁目
	聖ヶ丘4丁目		乞田		中沢2丁目
	聖ヶ丘5丁目		貝取1丁目		唐木田1丁目
	馬引沢1丁目		豊ヶ丘1丁目		唐木田2丁目
	馬引沢2丁目		落合1丁目		鶴牧1丁目
	関戸5丁目		愛宕1丁目		鶴牧2丁目
	関戸6丁目		愛宕2丁目		鶴牧3丁目
	貝取		愛宕3丁目		鶴牧4丁目
	桜ヶ丘1丁目		愛宕4丁目		鶴牧5丁目
	桜ヶ丘2丁目				鶴牧6丁目
	桜ヶ丘3丁目				南野3丁目
	桜ヶ丘4丁目				

■ 調査結果

1. 回答者の属性

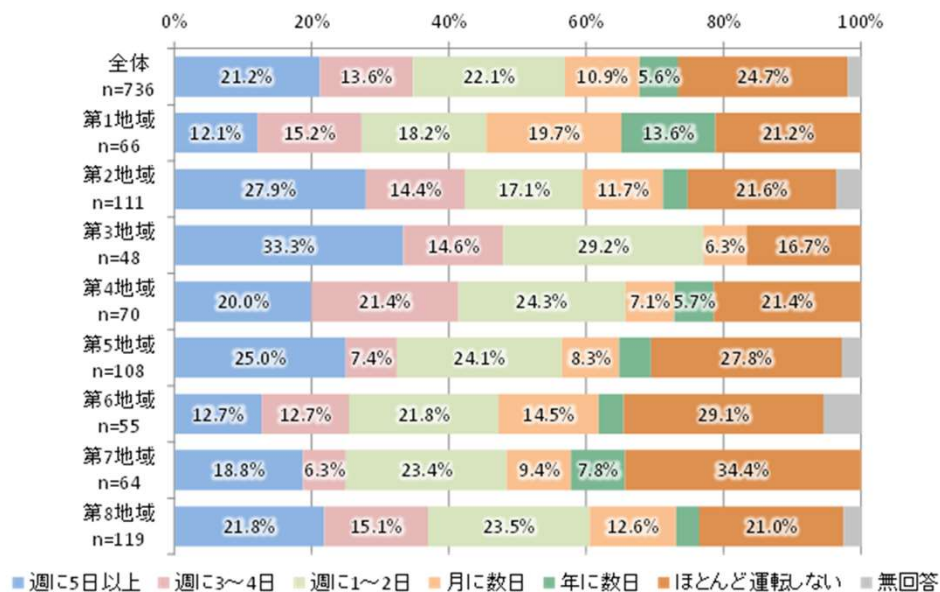
① 年代

- 30代～80歳以上まで幅広く回答を得た一方で、若年層からの回答が少ない。



② 運転状況について

- 日常的に運転をする人(週に1日以上)の割合は、約6割である。



2. 外出状況

① 約5年前(新型コロナウイルス感染症拡大前)と比較した場合の外出の変化

- 外出頻度が減った人は、約3割であり、特に高齢になるほどその傾向が強くなる。
- 外出先の変化としては、「近所で買物することが増えた」が約3割である。

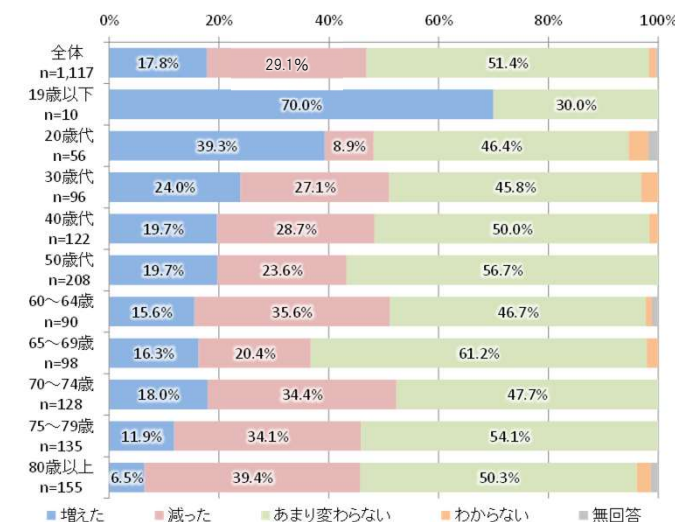


図 新型コロナウイルス感染症拡大前(約5年前)と比較した場合の外出頻度の変化(年齢別)

表 新型コロナウイルス感染症拡大前(約5年前)と比較した場合の外出先の変化

	新型コロナウイルス感染症拡大前(約5年前)と比較した場合の、外出先の変化							合計
	近所で買物することが増えた	近所で通院することが増えた	自家用車で行きやすい施設の利用が増えた	食料品や日用品のオンライン購入が増えた	在宅勤務が増えた	レジャー施設や観光地に行くことが減った	特に変化していない	
全体	30.3%	9.4%	12.9%	14.8%	11.2%	27.6%	42.1%	148.6
第1地域	36.0%	5.6%	16.9%	19.1%	18.0%	22.5%	34.8%	152.8
第2地域	28.4%	8.8%	14.9%	16.2%	10.1%	32.4%	39.9%	150.7
第3地域	33.3%	17.9%	16.7%	13.1%	14.3%	32.1%	36.9%	164.3
第4地域	34.0%	11.3%	14.4%	17.5%	11.3%	26.8%	38.1%	155.7
第5地域	29.0%	8.2%	9.8%	14.2%	11.5%	25.7%	46.4%	145.4
第6地域	25.3%	13.1%	12.1%	16.2%	10.1%	22.2%	50.5%	149.5
第7地域	32.6%	16.3%	8.7%	14.1%	16.3%	28.3%	38.0%	154.3
第8地域	27.6%	6.4%	14.1%	10.3%	10.9%	26.3%	42.9%	139.1

② 外出先

聖蹟桜ヶ丘駅へ外出する地域 : 第1地域、第2地域、第3地域、第4地域
 永山駅へ外出する地域 : 第2地域、第5地域
 多摩センター駅へ外出する地域 : 第6地域、第7地域、第8地域
 唐木田駅へ外出する地域 : 第8地域
 その他市内への外出がみられる地域 : 第3地域、第4地域、第7地域

地域名	外出目的	外出先					
		聖蹟 桜ヶ丘駅	永山駅	多摩セン ター駅	唐木田駅	その他 (市内)	その他 (市外)
第1地域 関戸／一ノ宮	買い物（食料・日用品）	93.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	4.6%
	買い物（衣類や家電等）	74.1%	0.0%	1.2%	0.0%	4.7%	18.8%
	通院	73.8%	6.6%	6.6%	1.6%	1.6%	9.8%
	普段の利用駅	98.5%	0.0%	0.0%	1.5%	—	—
第2地域 連光寺/聖ヶ丘/ 馬引沢	買い物（食料・日用品）	40.1%	28.2%	3.5%	0.0%	10.6%	10.6%
	買い物（衣類や家電等）	58.8%	2.9%	8.8%	1.5%	2.9%	17.6%
	通院	25.7%	28.4%	11.9%	0.0%	13.8%	18.3%
	普段の利用駅	45.2%	47.0%	0.9%	0.9%	—	—
第3地域 桜ヶ丘など	買い物（食料・日用品）	47.4%	19.2%	11.5%	1.3%	15.4%	1.3%
	買い物（衣類や家電等）	50.0%	1.3%	20.5%	1.3%	6.4%	16.7%
	通院	24.2%	22.7%	25.8%	1.5%	10.6%	12.1%
	普段の利用駅	52.4%	22.2%	15.9%	0.0%	—	—
第4地域 和田/東寺方など	買い物（食料・日用品）	44.6%	0.0%	8.7%	1.1%	33.7%	8.7%
	買い物（衣類や家電等）	55.8%	1.2%	15.1%	2.3%	5.8%	12.8%
	通院	39.2%	10.1%	15.2%	1.3%	17.7%	15.2%
	普段の利用駅	74.6%	3.0%	11.9%	0.0%	—	—
第5地域 諏訪/永山	買い物（食料・日用品）	5.4%	68.3%	2.4%	0.6%	11.4%	8.4%
	買い物（衣類や家電等）	31.7%	9.8%	31.1%	1.2%	3.7%	15.2%
	通院	7.1%	46.8%	14.9%	1.4%	14.9%	13.5%
	普段の利用駅	2.1%	83.7%	7.1%	0.0%	—	—
第6地域 愛宕/落合の一部/ 貝取の一部/豊ヶ 丘の一部	買い物（食料・日用品）	5.4%	15.1%	62.4%	0.0%	10.8%	2.2%
	買い物（衣類や家電等）	23.0%	3.4%	44.8%	0.0%	3.4%	17.2%
	通院	8.0%	16.0%	58.7%	0.0%	4.0%	13.3%
	普段の利用駅	10.1%	27.8%	55.7%	0.0%	—	—
第7地域 貝取/豊ヶ丘/落合 /南野	買い物（食料・日用品）	1.1%	3.4%	69.7%	0.0%	18.0%	3.4%
	買い物（衣類や家電等）	11.8%	1.2%	56.5%	4.7%	4.7%	14.1%
	通院	1.5%	10.3%	50.0%	2.9%	17.6%	13.2%
	普段の利用駅	2.7%	9.6%	82.2%	2.7%	—	—
第8地域 山王下/中沢/唐木 田/鶴牧	買い物（食料・日用品）	0.7%	0.7%	74.5%	13.4%	1.3%	6.7%
	買い物（衣類や家電等）	4.7%	0.0%	59.7%	2.7%	5.4%	24.8%
	通院	2.4%	4.8%	49.6%	22.4%	7.2%	12.8%
	普段の利用駅	1.4%	0.0%	58.7%	32.6%	—	—

③ 交通手段

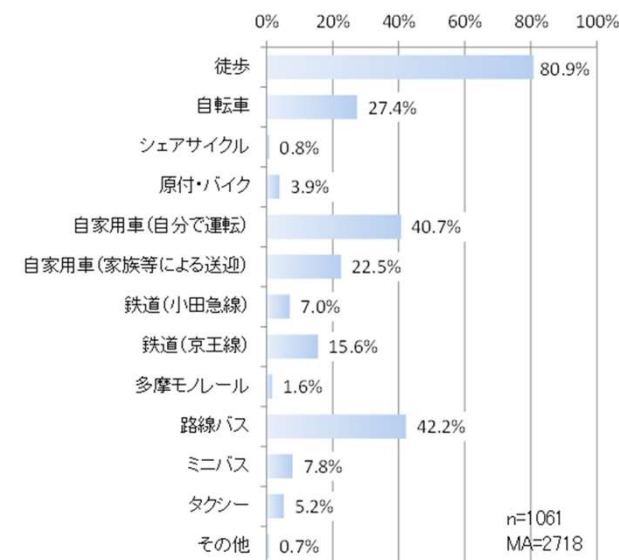


図 買い物時の交通手段

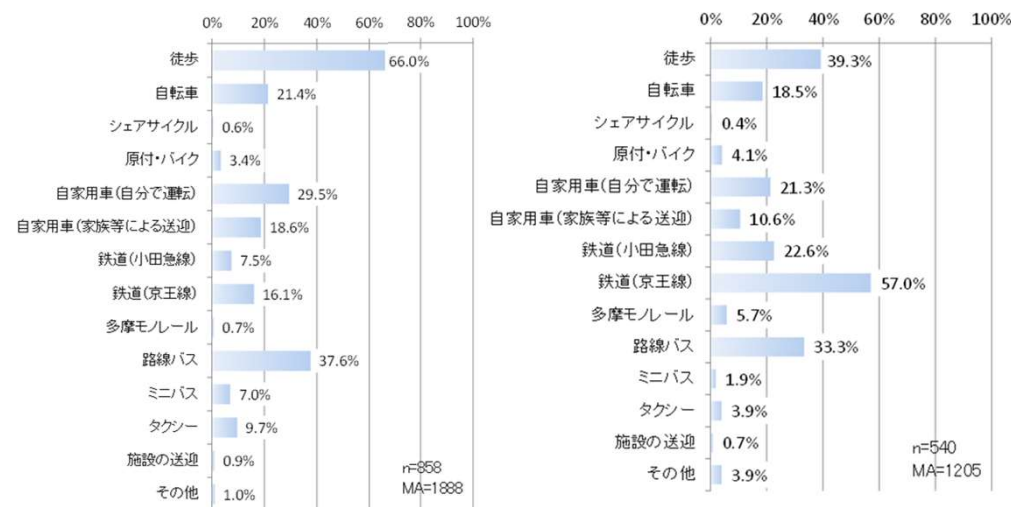


図 通院時の交通手段

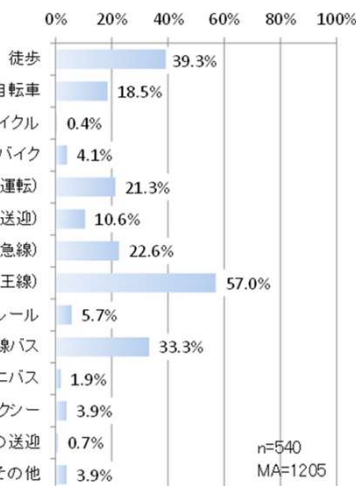


図 通勤・通学時の交通手段

3. 鉄道、モノレールの利用状況について

① 利用頻度

- 日常的に利用する人(週1日以上)は、約3割である。

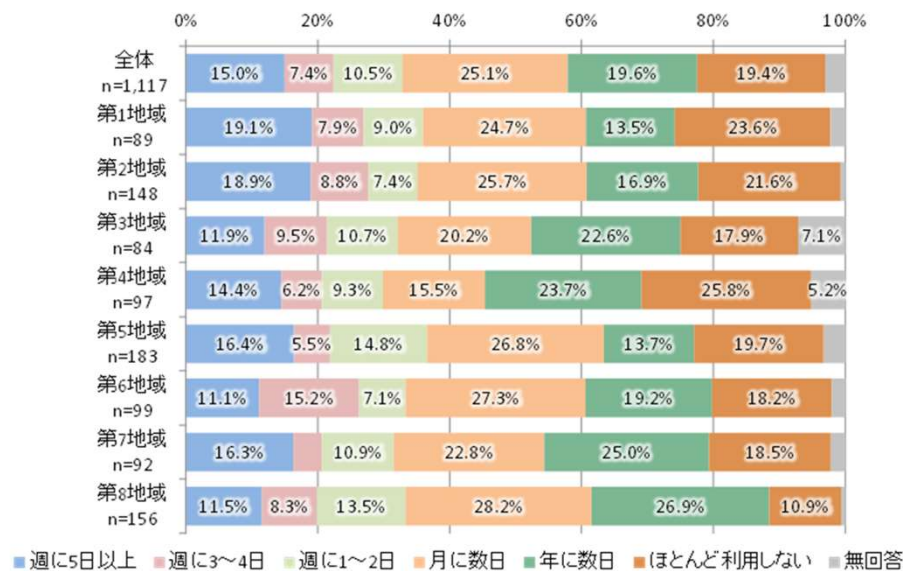


図 利用頻度

② 利用目的

- 利用目的は、「通勤」「買い物(衣類や家電等)」「レジャー」が多い。

表 利用目的

	鉄道や多摩モノレールを利用する目的										合計
	通勤	通学	通院	買い物(日用品)	買い物(衣類や家電等)	飲食	地域の集まり等	レジャー	その他	無回答	
全体 (n=866)	32.3%	2.5%	13.4%	21.9%	31.2%	25.9%	1.8%	26.9%	17.3%	5.8%	179.1%
第1地域 (n=66)	48.5%	4.5%	10.6%	24.2%	40.9%	30.3%	3.0%	31.8%	9.1%	0.0%	203.0%
第2地域 (n=115)	41.7%	1.7%	16.5%	27.0%	24.3%	24.3%	2.6%	22.6%	18.3%	3.5%	182.6%
第3地域 (n=63)	27.0%	3.2%	9.5%	17.5%	20.6%	22.2%	1.6%	36.5%	19.0%	9.5%	166.7%
第4地域 (n=67)	37.3%	4.5%	4.5%	17.9%	34.3%	31.3%	0.0%	31.3%	17.9%	6.0%	185.1%
第5地域 (n=141)	30.5%	2.8%	17.7%	22.7%	38.3%	27.0%	1.4%	26.2%	14.2%	8.5%	189.4%
第6地域 (n=79)	26.6%	0.0%	19.0%	21.5%	30.4%	29.1%	0.0%	17.7%	26.6%	6.3%	177.2%
第7地域 (n=73)	32.9%	2.7%	9.6%	23.3%	35.6%	20.5%	2.7%	27.4%	15.1%	4.1%	174.0%
第8地域 (n=138)	27.5%	1.4%	15.9%	21.0%	29.0%	28.3%	1.4%	26.1%	11.6%	5.1%	167.4%

③ 鉄道駅までの移動手段

- 鉄道駅までの移動手段は、「徒歩」「路線バス」「自転車」が多い。

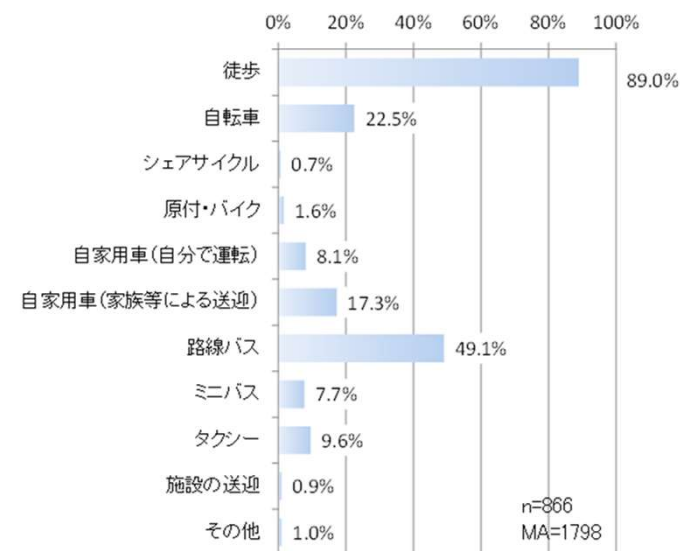


図 移動手段

④ 最終目的地

- 鉄道・モノレールを利用する人の約8割が「市外」を最終目的地としている。

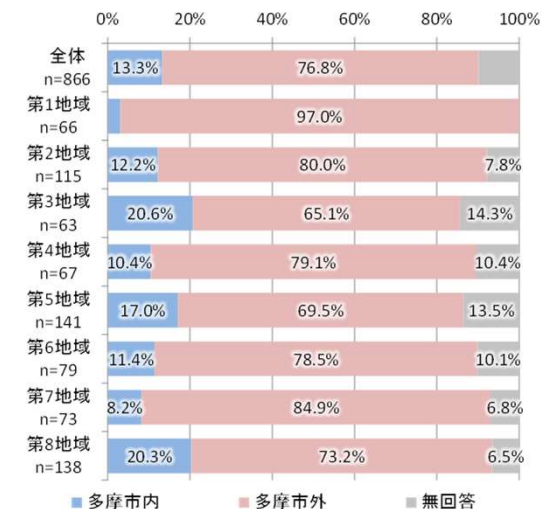


図 最も利用する鉄道や多摩モノレールの最終目的地

4. 路線バスの利用状況について

① 利用頻度

- 日常的に利用する人(週1日以上)は、約3割である。

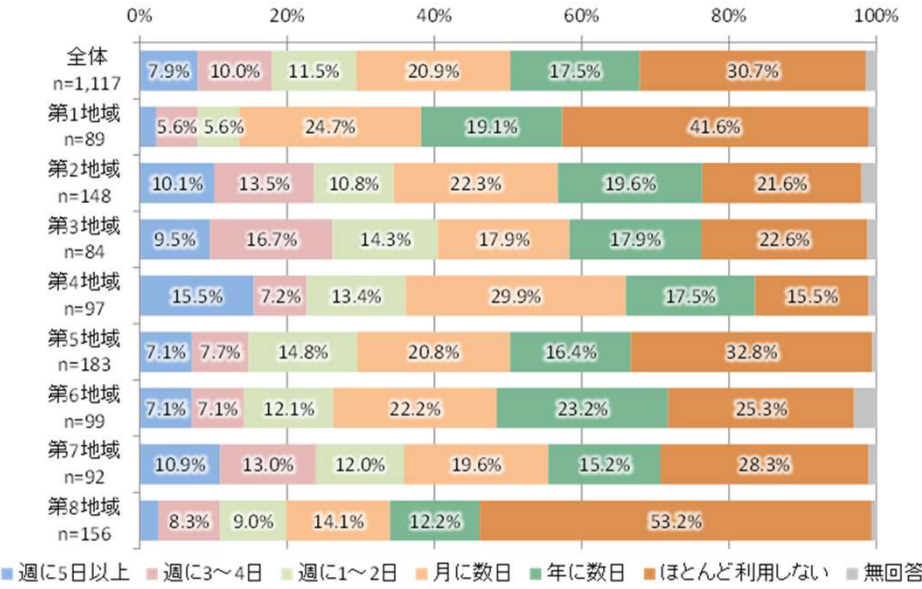


図 利用頻度

② 利用目的

- 利用目的は、「レジャー」「通院」「通勤」が多い。

表 利用目的

	路線バスを利用する目的										合計
	通勤	通学	通院	買い物(日用品)	買い物(衣類や家電等)	飲食	地域の集まり等	レジャー	その他	無回答	
全体 n=758	24.5%	1.2%	22.8%	43.4%	30.7%	20.4%	4.6%	18.3%	15.0%	2.8%	183.9%
第1地域 n=51	31.4%	2.0%	11.8%	21.6%	19.6%	13.7%	7.8%	17.6%	21.6%	2.0%	149.0%
第2地域 n=113	34.5%	1.8%	26.5%	50.4%	29.2%	23.0%	2.7%	23.0%	15.0%	0.9%	207.1%
第3地域 n=64	18.8%	1.6%	21.9%	51.6%	32.8%	15.6%	1.6%	21.9%	15.6%	3.1%	184.4%
第4地域 n=81	40.7%	4.9%	21.0%	33.3%	29.6%	23.5%	3.7%	11.1%	12.3%	1.2%	181.5%
第5地域 n=122	18.9%	0.0%	22.1%	45.1%	43.4%	23.8%	4.9%	18.9%	13.1%	3.3%	193.4%
第6地域 n=71	16.9%	0.0%	25.4%	40.8%	28.2%	14.1%	4.2%	14.1%	12.7%	4.2%	160.6%
第7地域 n=65	32.3%	1.5%	26.2%	49.2%	35.4%	21.5%	4.6%	21.5%	7.7%	1.5%	201.5%
第8地域 n=72	18.1%	0.0%	20.8%	43.1%	27.8%	18.1%	8.3%	15.3%	16.7%	2.8%	170.8%

③ バスロータリーについての改善点

- 改善点としては、「座ることができる場所を増やしてほしい」「雨風をしのげる待合スペースを増やしてほしい」「バスの発車時刻・乗り場案内が分かるようにしてほしい」等の要望が多い。

表 よく利用するバスロータリーの改善点

	前問のバス停について考えられる改善点										合計
	座ることができる場所を増やしてほしい	雨風をしのげる待合スペースを増やしてほしい	駅改札からバス乗り場までの案内を分かりやすくしてほしい	バスの発車時刻・乗り場番号が分かるようにしてほしい	バリアフリー対応をしてほしい	トイレやゴミ箱、売店などの施設を充実させてほしい	街灯や照明を増やすなど、夜間の安全性を高めてほしい	その他	特に改善を希望する点はない	無回答	
全体 n=714	20.0%	19.3%	4.9%	16.7%	4.9%	5.2%	9.9%	12.3%	34.0%	5.6%	132.9%
聖蹟桜ヶ丘駅 n=264	17.8%	12.1%	6.4%	23.5%	4.9%	5.3%	8.0%	13.6%	33.7%	6.8%	132.2%
永山駅 n=192	21.9%	31.8%	4.7%	15.6%	2.1%	2.1%	10.4%	9.9%	30.7%	4.2%	133.3%
多摩センター駅 n=254	20.9%	16.9%	3.5%	10.2%	7.1%	7.5%	11.8%	13.0%	37.0%	5.1%	133.1%
唐木田駅 n=4	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	150.0%

④ 新たに運行してほしいバス路線

- 駅間の運行を望む要望が多く、「多摩センター駅⇄永山駅」や「聖蹟桜ヶ丘駅⇄永山駅」等の回答が多い。

表 新たに運行してほしいバス路線

運行区間			件数	経由地
多摩センター駅	⇄	永山駅	17	愛宕地区(4件) ニュータウン通り(2件) など
聖蹟桜ヶ丘駅	⇄	永山駅	13	一ノ宮地区(2件)、和田地区(2件)、 桜ヶ丘地区(2件) など
聖蹟桜ヶ丘駅	⇄	多摩センター駅	9	ニュータウン通り(3件)、 永山駅(2件) など
多摩センター駅	⇄	町田駅	6	多摩車庫前(1件)
永山駅	⇄	永山駅	5	多摩中央病院(1件)、 春日神社(1件)、落川(1件)
聖蹟桜ヶ丘駅	⇄	府中駅	5	分倍河原駅(1件)
聖蹟桜ヶ丘駅	⇄	立川駅	4	国立駅(1件)
聖蹟桜ヶ丘駅	⇄	若葉台駅	4	府中駅(1件)
永山駅	⇄	愛宕神社	4	—
永山駅	⇄	中和田	4	多摩市役所(1件)
永山駅	⇄	府中駅	4	—

5. ミニバスの利用状況について

① 利用頻度

- 日常的に利用する人(週1日以上)は、約 1 割である。

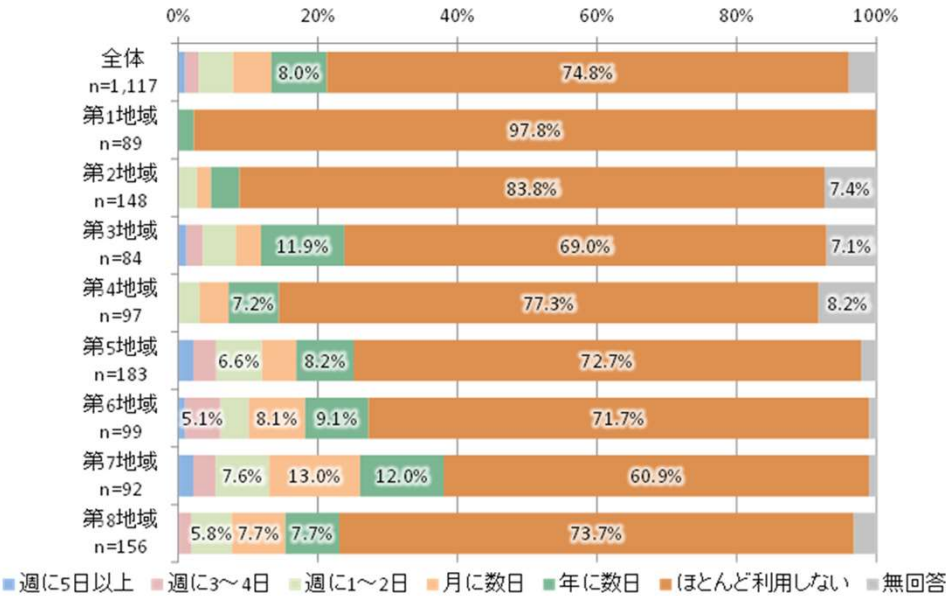


図 利用頻度

② 利用目的

- 利用目的は、「買い物(日用品)」「通院」「買い物(衣類や家電等)」が多い。

表 利用目的

	普段のミニバスを利用する目的										合計
	通勤	通学	通院	買い物(日用品)	買い物(衣類や家電等)	飲食	地域の集まり等	レジャー	その他	無回答	
全体 n=238	10.9%	0.8%	25.6%	46.6%	19.7%	13.0%	8.8%	14.7%	21.0%	2.9%	164.3%
第1地域 n=2	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	200.0%
第2地域 n=13	23.1%	0.0%	23.1%	23.1%	0.0%	0.0%	0.0%	30.8%	23.1%	0.0%	123.1%
第3地域 n=20	15.0%	0.0%	10.0%	50.0%	15.0%	15.0%	15.0%	10.0%	0.0%	0.0%	130.0%
第4地域 n=14	21.4%	7.1%	35.7%	21.4%	0.0%	14.3%	7.1%	14.3%	21.4%	7.1%	150.0%
第5地域 n=46	15.2%	0.0%	21.7%	50.0%	32.6%	23.9%	8.7%	10.9%	21.7%	0.0%	184.8%
第6地域 n=27	3.7%	0.0%	40.7%	66.7%	7.4%	3.7%	0.0%	7.4%	33.3%	3.7%	166.7%
第7地域 n=35	11.4%	0.0%	31.4%	45.7%	17.1%	5.7%	14.3%	20.0%	14.3%	0.0%	160.0%
第8地域 n=36	2.8%	2.8%	22.2%	47.2%	22.2%	16.7%	13.9%	8.3%	19.4%	5.6%	161.1%

③ ミニバスを今よりも利用するために最も重視する内容

- 重視することとしては、「運行本数が多いこと」「運賃が安いこと」が多い。

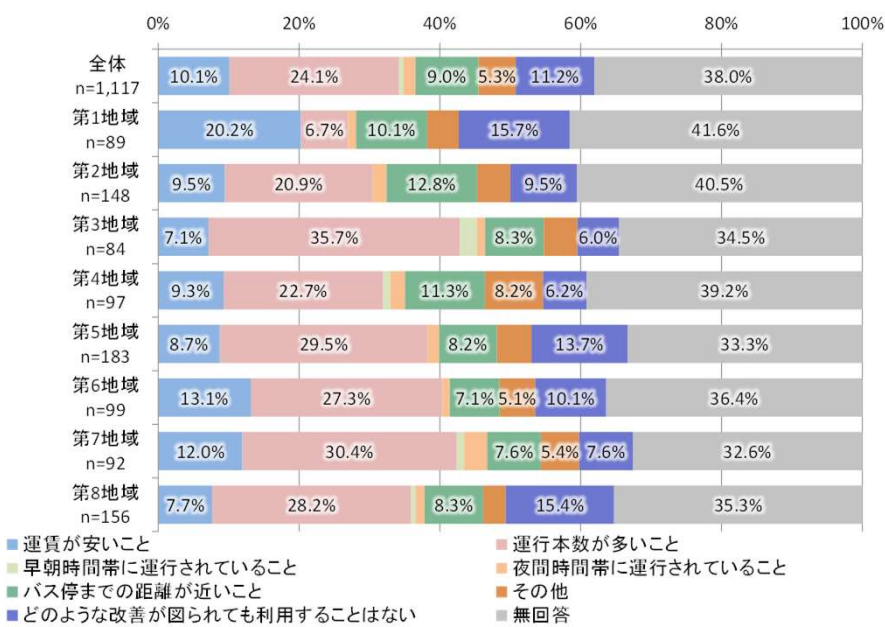


図 ミニバスを今よりも利用するために最も重視する内容

6. 一般タクシーの利用状況について

① 利用頻度

- 利用頻度は、「ほとんど利用しない」「年に数日」「月に数日」が多い。

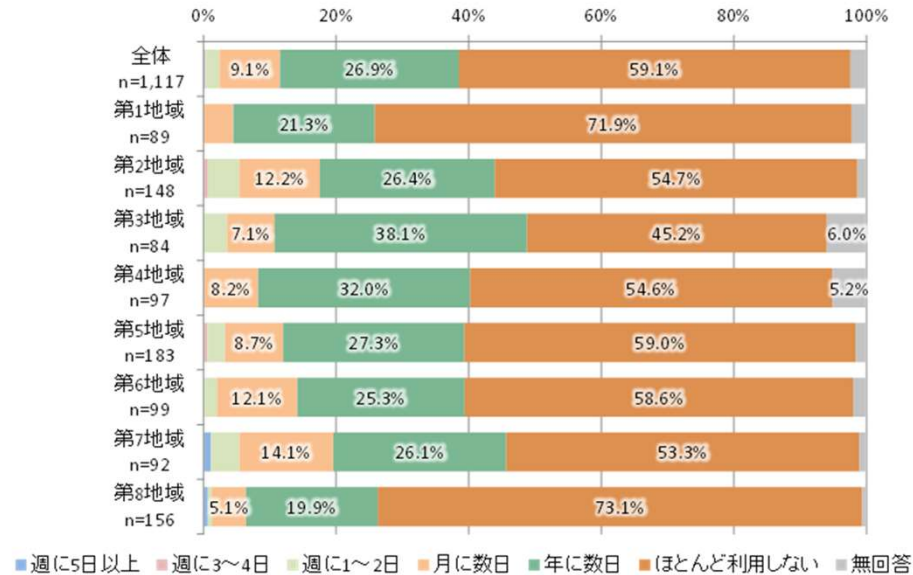


図 利用頻度

② 利用目的

- 利用目的は、「通院」「レジャー」「飲食」が多い。

表 利用目的

	市内を運行するタクシーの利用目的									
	通勤	通学	通院	買い物(日用品)	買い物(衣類や家電等)	飲食	地域の集まり等	レジャー	その他	無回答
全体 (n=430)	11.9%	0.9%	30.5%	12.6%	7.9%	15.1%	3.7%	17.7%	26.7%	2.6%
第1地域 (n=23)	21.7%	4.3%	17.4%	4.3%	0.0%	21.7%	4.3%	17.4%	17.4%	4.3%
第2地域 (n=65)	16.9%	0.0%	29.2%	13.8%	6.2%	21.5%	4.6%	20.0%	20.0%	1.5%
第3地域 (n=41)	2.4%	0.0%	19.5%	12.2%	7.3%	14.6%	9.8%	22.0%	31.7%	2.4%
第4地域 (n=39)	7.7%	0.0%	35.9%	7.7%	7.7%	25.6%	5.1%	10.3%	33.3%	0.0%
第5地域 (n=72)	12.5%	0.0%	33.3%	15.3%	6.9%	9.7%	4.2%	12.5%	31.9%	2.8%
第6地域 (n=39)	12.8%	0.0%	33.3%	12.8%	10.3%	5.1%	2.6%	17.9%	28.2%	2.6%
第7地域 (n=42)	11.9%	0.0%	31.0%	14.3%	9.5%	19.0%	0.0%	21.4%	28.6%	0.0%
第8地域 (n=41)	12.2%	4.9%	34.1%	7.3%	2.4%	17.1%	0.0%	22.0%	26.8%	2.4%

③ タクシーを利用しにくい状況(時間帯・場所)

- タクシーがつかまらない場所は、「聖蹟桜ヶ丘駅」「永山駅」「多摩センター駅」の順が多い。
- 夜間(23時前後)にタクシーがつかまらないという回答が多い。

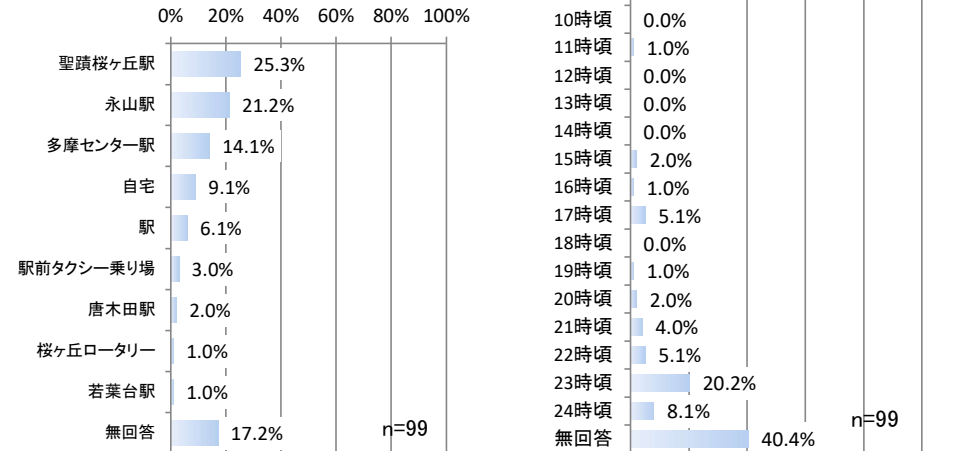


図 タクシーがつかまらない場所(記述回答)

図 タクシーがつかまらない時間

④ タクシー券の利用意向

- 回答者の約8割が利用意向を示した。

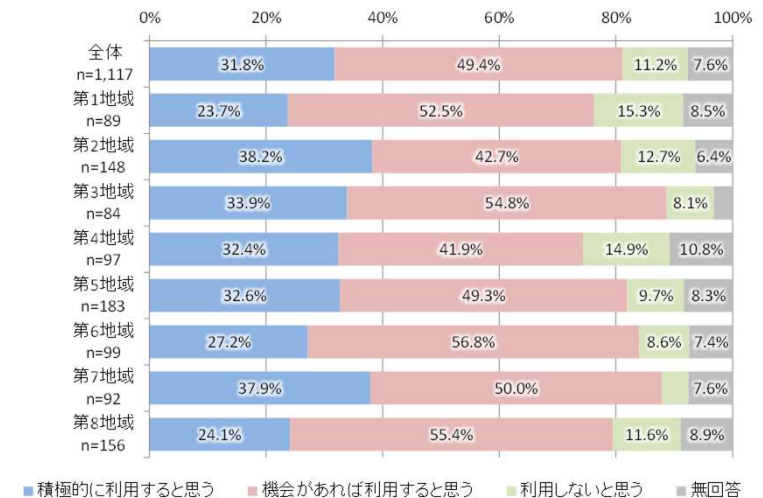


図 子育て世帯や高齢者(75歳以上)を対象にしたタクシー券配布が行われた場合の利用意向

7. 公共交通全般について

① 公共交通同士の乗り継ぎ利用

- 日常的に乗り継ぎをする人(週1日以上)は約2割である。
- 乗り継ぎ利用時に重視することは、「早く目的地に到着できること」「運賃が高くないこと」「乗り継ぎ地点での待ち時間が短いこと」が多い。

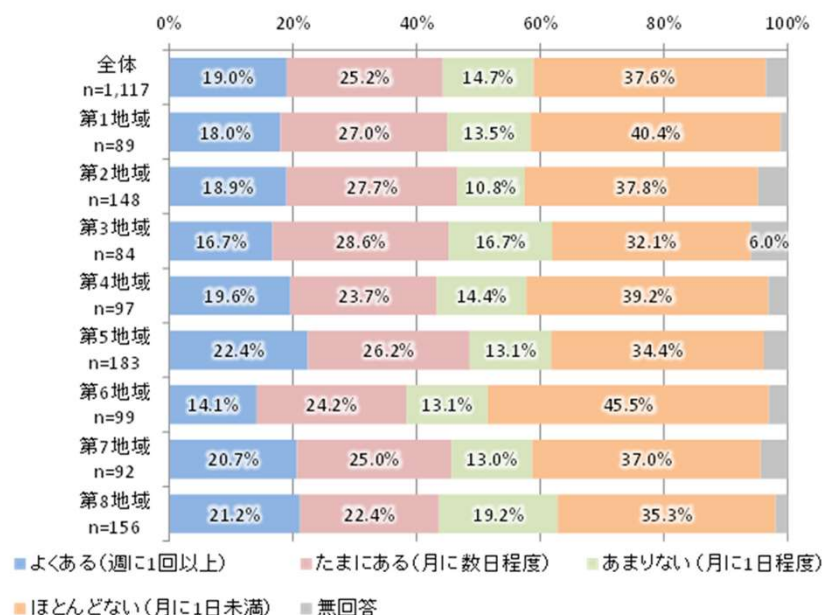


図 乗り継ぎ利用

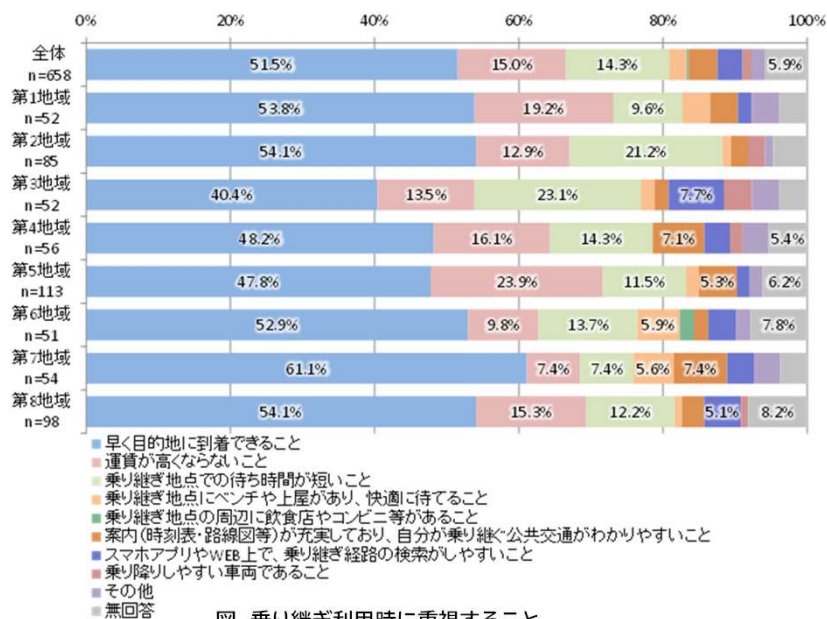


図 乗り継ぎ利用時に重視すること

② 路線バスやミニバスを無料で利用できる場合の利用意向

- 回答者の約5割が利用意向を示した。
- 利用意向を示した回答者の約4割が「外出する予定を作って出かけたい」「路線バスで行ける場所を探して利用したい」と回答した。

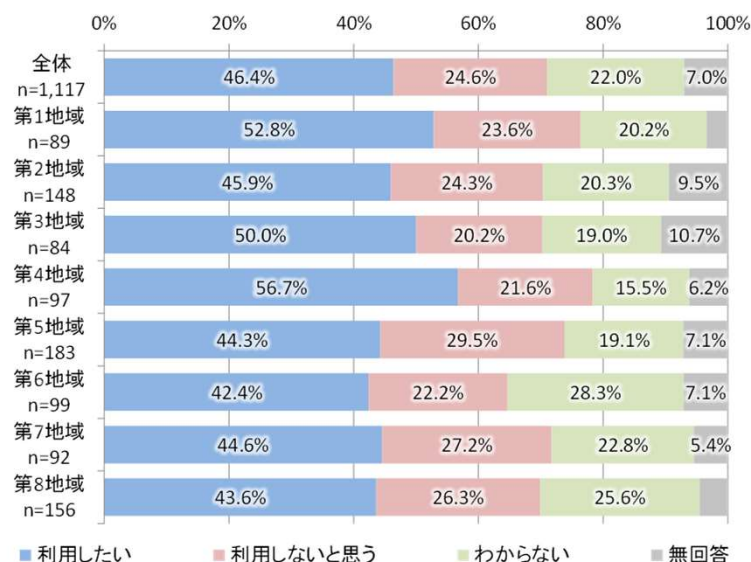


図 市内の路線バスやミニバスを1日間無料で利用できる場合の利用意向

表 市内の路線バスやミニバスを1日間無料で利用できる場合の利用目的

	市内の路線バスやミニバスを1日間無料で利用できる場合の利用目的						
	普段から路線バスやミニバスで行っている場所に行きたい	普段は車で走っている場所に行きたい	路線バスで行ける場所を探して利用したい	外出する予定を作って出かけたい	その他	無回答	合計
全体 (n=518)	26.1%	22.0%	43.1%	43.2%	1.7%	2.1%	138.2%
第1地域 (n=47)	21.3%	12.8%	44.7%	53.2%	4.3%	0.0%	136.2%
第2地域 (n=68)	33.8%	25.0%	29.4%	42.6%	1.5%	2.9%	135.3%
第3地域 (n=42)	26.2%	26.2%	50.0%	33.3%	0.0%	4.8%	140.5%
第4地域 (n=55)	30.9%	25.5%	43.6%	36.4%	0.0%	1.8%	138.2%
第5地域 (n=81)	24.7%	17.3%	46.9%	48.1%	0.0%	2.5%	139.5%
第6地域 (n=42)	31.0%	21.4%	47.6%	35.7%	0.0%	0.0%	135.7%
第7地域 (n=41)	39.0%	26.8%	58.5%	43.9%	4.9%	0.0%	173.2%
第8地域 (n=68)	13.2%	17.6%	42.6%	41.2%	2.9%	5.9%	123.5%

中学生アンケート調査 結果概要

■調査概要

調査対象者	市内の中学校生徒
調査方法	WEB回答
調査時期	令和7年2月27日(木)～3月11日(火)
調査項目	・移動実態 ・公共交通の利用状況 ・公共交通に対する考え など
回収状況	回収票数:1,464票 回収率:50.6%

■調査結果

1. 学校・学年

- 学校および学年は以下のとおり。

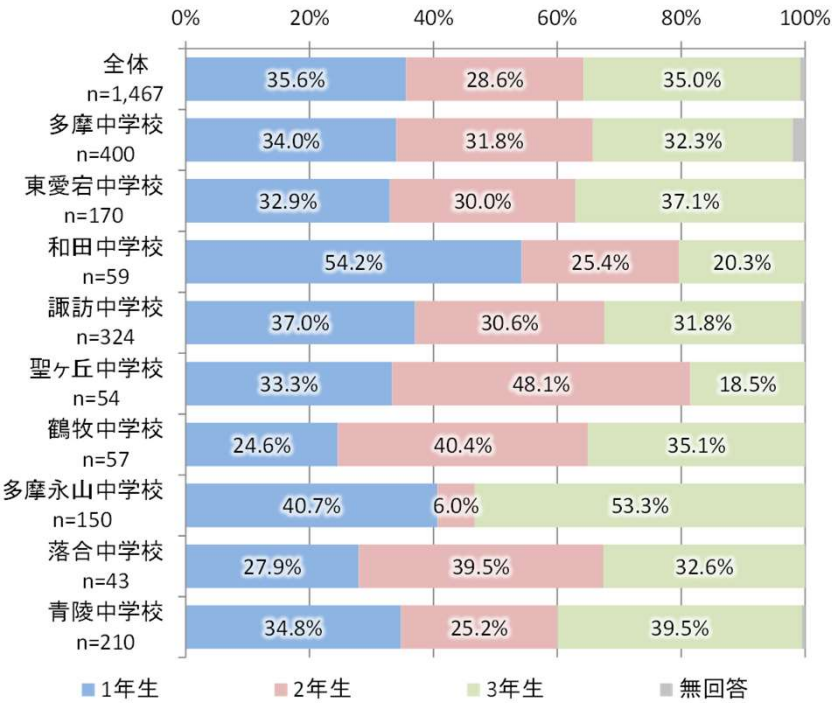


図 学年(学校別)

2. 学校生活以外(放課後や休日)の移動状況

- 多摩センター駅周辺が最も多く、次いで、聖蹟桜ヶ丘駅への移動が多い。駅以外では「塾・予備校」や「図書館」等への外出が多い。
- 外出時の交通手段は「徒歩」「自転車」「家族等の送迎」が多い。「鉄道」「路線バス」の利用も見られている。

表 学校生活以外での外出先(上位10)

	回答数	割合
多摩センター周辺	252	17.2%
聖蹟桜ヶ丘周辺	104	7.1%
塾・予備校	92	6.3%
永山駅周辺	60	4.1%
図書館	52	3.5%
公園	42	2.9%
家・友達の家	31	2.1%
児童館	25	1.7%
総合体育館・武道館	13	0.9%
習い事・スポーツ教室	13	0.9%

表 学校生活以外でよく行く場所への交通手段

	学校生活以外でよく行く場所への交通手段												合計
	徒歩	自転車	シェアサイクル	自動車(家族・親族による送迎)	自動車(知人・友人等による送迎)	鉄道	路線バス	ミニバス	タクシー	施設の送迎	その他	無回答	
全体 (n=1,467)	77.5%	49.4%	0.7%	36.2%	4.3%	23.7%	22.5%	4.9%	2.3%	0.5%	0.4%	0.7%	223.2%
多摩中学校 (n=400)	84.5%	43.0%	0.3%	29.3%	3.8%	20.3%	14.5%	2.0%	2.3%	0.5%	0.3%	1.3%	201.8%
東愛宕中学校 (n=170)	74.7%	52.9%	0.0%	41.2%	6.5%	19.4%	35.3%	7.6%	3.5%	0.0%	0.0%	0.6%	241.8%
和田中学校 (n=59)	52.5%	49.2%	0.0%	54.2%	1.7%	5.1%	45.8%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	213.6%
諏訪中学校 (n=324)	81.5%	39.5%	1.9%	31.8%	4.0%	37.0%	12.0%	3.7%	2.8%	0.6%	0.3%	0.6%	215.7%
聖ヶ丘中学校 (n=54)	59.3%	48.1%	0.0%	51.9%	0.0%	16.7%	55.6%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	235.2%
鶴牧中学校 (n=57)	78.9%	42.1%	0.0%	24.6%	0.0%	28.1%	12.3%	1.8%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	189.5%
多摩永山中学校 (n=150)	78.7%	60.7%	2.0%	42.7%	7.3%	37.3%	26.0%	8.0%	4.0%	1.3%	0.7%	0.0%	268.7%
落合中学校 (n=43)	72.1%	55.8%	0.0%	41.9%	0.0%	16.3%	25.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	211.6%
青陵中学校 (n=210)	71.9%	66.7%	0.5%	40.5%	5.7%	11.0%	28.1%	10.5%	1.9%	0.5%	1.0%	1.0%	239.0%

3. 塾や習い事における移動状況

- 約7割が「塾または習い事」に通っている状況である。
- 外出時の「徒歩」「自転車」「家族等の送迎」が多い。「鉄道」「路線バス」の利用も見られている。

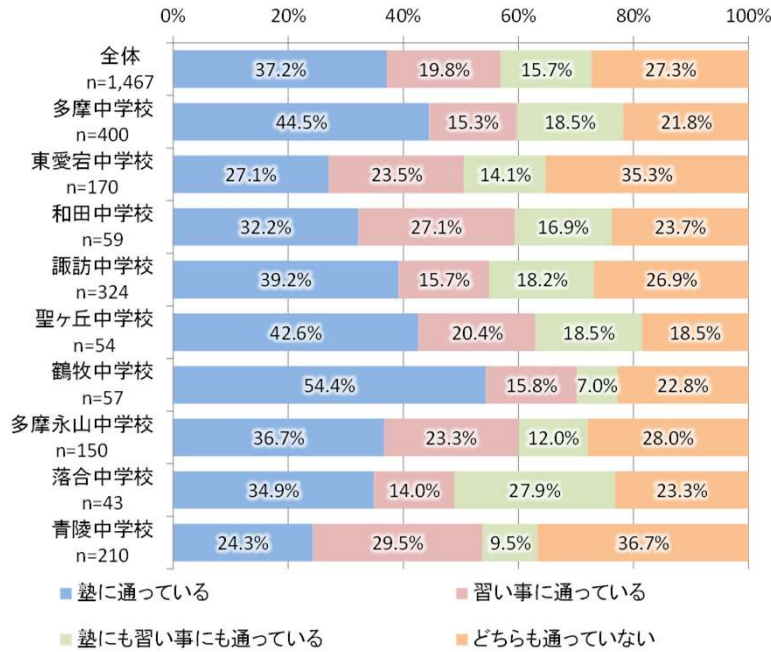


図 塾や習い事の有無

表 塾や習い事に通う際に利用することのある交通手段

	塾や習い事に通う際に利用することのある交通手段											合計
	徒歩	自転車	シェアサイクル	自動車(家族・親族による送迎)	自動車(知人・友人等による送迎)	鉄道	路線バス	ミニバス	タクシー	施設の送迎	その他	
全体 n=1,067	68.8%	47.2%	0.7%	39.1%	3.4%	20.2%	15.3%	2.5%	0.7%	0.7%	1.4%	200.6%
多摩中学校 n=313	81.5%	38.3%	0.6%	24.0%	1.3%	16.9%	9.3%	0.3%	0.3%	0.6%	0.6%	174.1%
東愛宕中学校 n=110	68.2%	53.6%	0.0%	51.8%	6.4%	21.8%	23.6%	4.5%	0.9%	0.0%	1.8%	232.7%
和田中学校 n=45	42.2%	42.2%	0.0%	68.9%	2.2%	4.4%	51.1%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	224.4%
諏訪中学校 n=237	75.1%	45.6%	2.1%	37.6%	4.2%	30.8%	6.3%	1.3%	0.8%	0.4%	0.8%	205.1%
聖ヶ丘中学校 n=44	54.5%	54.5%	0.0%	54.5%	0.0%	11.4%	45.5%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	222.7%
鶴牧中学校 n=44	81.8%	40.9%	0.0%	34.1%	2.3%	20.5%	2.3%	2.3%	0.0%	2.3%	4.5%	190.9%
多摩永山中学校 n=108	64.8%	50.9%	0.0%	37.0%	3.7%	30.6%	9.3%	3.7%	2.8%	0.0%	0.9%	204.6%
落合中学校 n=33	57.6%	54.5%	0.0%	57.6%	3.0%	15.2%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	221.2%
青陵中学校 n=133	43.6%	62.4%	0.0%	50.4%	6.0%	9.0%	21.1%	5.3%	0.8%	3.0%	4.5%	207.5%

4. 公共交通充実の効果

- 約7割が「公共交通利便性が向上した場合、進路選択肢が増える」と回答している。
- バス利用時のメリットのうち、共感できるものは、「悪天候時も快適に移動ができる」「重い荷物があっても移動がラク」「部活動で疲れていても移動がラク」が多い。

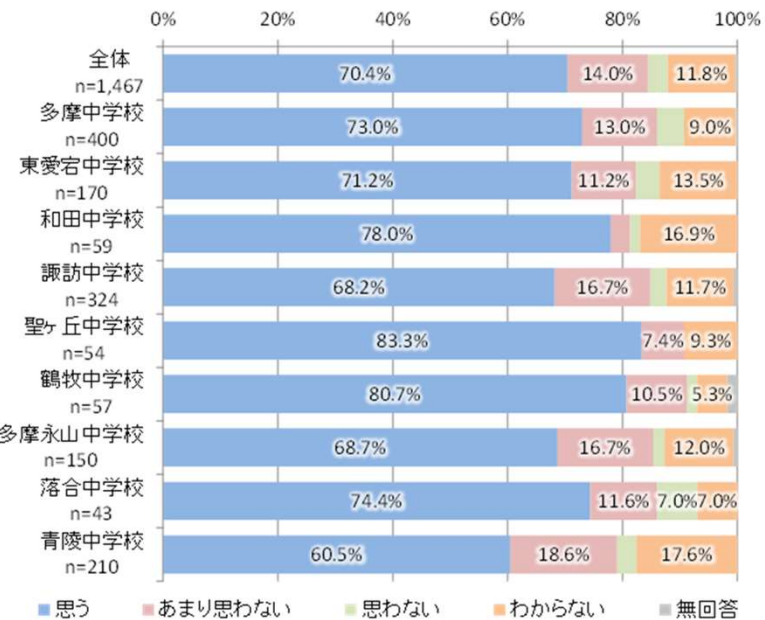


図 選択肢が増えると思うか

表 公共交通利用のメリットのうち、共感できるもの

	バス利用のメリットで共感できるもの									合計
	悪天候時も快適に移動できる	重い荷物があっても移動がラク	バス車内で勉強やゲームができるので、移動時間を有効活用できる	安全に登下校できる	部活動で疲れていても移動がラク	親や知人等に送迎を頼む必要がない	どれも共感できない	わからない	無回答	
全体 n=1,467	64.6%	51.7%	34.6%	22.6%	40.8%	34.2%	6.8%	8.6%	0.3%	264.3%
多摩中学校 n=400	64.0%	53.3%	37.0%	24.0%	43.5%	28.0%	8.3%	7.5%	1.0%	266.5%
東愛宕中学校 n=170	74.1%	57.1%	37.1%	27.6%	49.4%	48.2%	4.1%	5.3%	0.0%	302.9%
和田中学校 n=59	72.9%	50.8%	35.6%	25.4%	37.3%	62.7%	1.7%	1.7%	0.0%	288.1%
諏訪中学校 n=324	56.2%	46.9%	33.6%	17.6%	40.1%	25.0%	9.6%	13.6%	0.0%	242.6%
聖ヶ丘中学校 n=54	70.4%	61.1%	35.2%	35.2%	40.7%	55.6%	5.6%	5.6%	0.0%	309.3%
鶴牧中学校 n=57	68.4%	38.6%	24.6%	26.3%	26.3%	40.4%	5.3%	14.0%	1.8%	245.6%
多摩永山中学校 n=150	52.0%	48.7%	29.3%	21.3%	42.0%	28.7%	8.0%	10.7%	0.0%	240.7%
落合中学校 n=43	62.8%	48.8%	20.9%	25.6%	30.2%	44.2%	7.0%	9.3%	0.0%	248.8%
青陵中学校 n=210	75.7%	56.2%	38.6%	18.6%	36.2%	35.2%	3.3%	5.2%	0.0%	269.0%

高校生アンケート調査 結果概要

■調査概要

調査対象者	市内の高等学校生徒(1年生・2年生) (永山高校、大妻多摩高校、多摩大学附属聖ヶ丘高校)
調査方法	WEB回答
調査時期	令和7年2月27日(木)～3月20日(木)
調査項目	・移動実態 ・公共交通の利用状況 ・公共交通に対する考え など
回収状況	回収票数:299票 回収率:23.9%

■調査結果

1. 学校名・居住地

- 学校名は右図のとおり。
- 居住地は、「八王子市」「多摩市内」が多い。

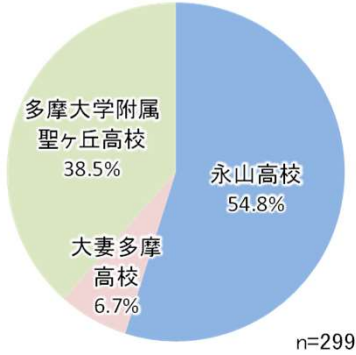


図 通っている学校名

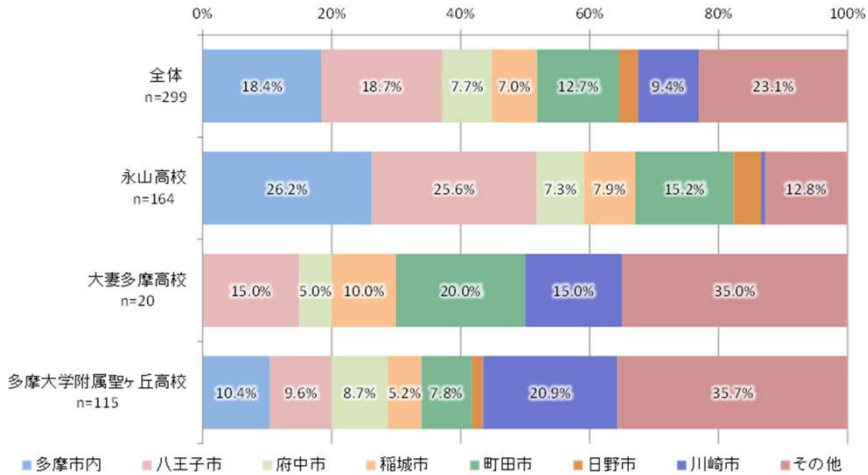


図 居住地

2. 通学手段

- 晴れ・くもりの交通手段は、「鉄道」「自転車」が多い。
- 雨天時の交通手段は、「鉄道」「路線バス」が多い。
- 通学でバスを利用しない理由としては、「徒歩や自転車で行ける」が約4割である
その他には、「運賃が高い」「他の移動手段よりも時間がかかる」「バスが混雑している」等の回答も比較的多い。

表 晴・くもりの交通手段

	晴れ・曇りの日の主な通学手段												合計
	徒歩	自転車	シェアサイクル	原付・バイク	自動車(家族・親族による送迎)	自動車(知人・友人等による送迎)	鉄道	路線バス	ミニバス	タクシー	スクールバス	その他	
全体 n=299	38.5%	43.8%	0.3%	0.7%	15.7%	0.7%	55.5%	31.4%	0.3%	0.3%	31.4%	1.7%	220.4%
永山高校 n=164	32.9%	54.3%	0.0%	0.6%	9.1%	0.6%	42.1%	38.4%	0.6%	0.6%	2.4%	1.8%	183.5%
大妻多摩高校 n=20	60.0%	10.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	85.0%	15.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	195.0%
多摩大学附属 聖ヶ丘高校 n=115	42.6%	34.8%	0.9%	0.9%	24.3%	0.9%	69.6%	24.3%	0.0%	0.0%	78.3%	0.9%	277.4%

表 雨天時の交通手段

	雨天時の主な通学手段												合計
	徒歩	自転車	シェアサイクル	原付・バイク	自動車(家族・親族による送迎)	自動車(知人・友人等による送迎)	鉄道	路線バス	ミニバス	タクシー	スクールバス	その他	
全体 n=299	39.8%	16.7%	0.3%	0.7%	28.1%	1.7%	59.5%	40.8%	1.0%	0.7%	33.1%	1.3%	224.1%
永山高校 n=164	37.8%	23.8%	0.6%	0.6%	22.6%	1.8%	50.0%	51.8%	1.8%	1.2%	3.0%	1.2%	197.0%
大妻多摩高校 n=20	60.0%	5.0%	0.0%	0.0%	35.0%	0.0%	80.0%	15.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	200.0%
多摩大学附属 聖ヶ丘高校 n=115	39.1%	8.7%	0.0%	0.9%	34.8%	1.7%	69.6%	29.6%	0.0%	0.0%	81.7%	0.9%	267.0%

表 通学でバスを利用しない理由

	通学でバスを利用しない理由												合計
	家の近くに停留所がない	家を出る時間帯のバスがない	帰ってくる時間帯のバスがない	バスが混雑している	乗り換えアプリ等で検索しにくい	運賃が高い	他の移動手段よりも時間がかかる	遅延が生じる可能性がある	利用方法が分からない	バスの運行内容を知らない	徒歩や自転車で行ける	その他	
全体 n=299	7.4%	7.4%	3.7%	13.4%	1.7%	21.1%	14.4%	9.4%	2.0%	1.3%	37.8%	4.3%	158.2%
永山高校 n=164	6.7%	6.7%	4.3%	19.5%	1.8%	21.3%	13.4%	10.4%	2.4%	1.8%	31.1%	3.7%	162.8%
大妻多摩高校 n=20													
多摩大学附属 聖ヶ丘高校 n=115	5.2%	8.7%	2.6%	6.1%	1.7%	21.7%	13.9%	8.7%	0.9%	0.9%	44.3%	5.2%	151.3%

3. 学校生活以外の移動状況

- 多摩センター駅周辺が最も多く、次いで、市外の鉄道駅(町田駅や南大沢駅など)への移動が多い。駅以外では「カラオケ」や「塾・予備校」等への外出が多い。
- 外出時の交通手段は「徒歩」「自転車」「鉄道」が多い。
- 学校生活以外の移動でバスを利用しない理由は、「駅や目的地まで徒歩や自転車で行ける」がもっと多い。その他の理由としては、「運賃が高い」が多い。

表 学校生活以外での外出先(上位10)

	件数	割合
多摩センター周辺	40	13.4%
市外の鉄道駅周辺	29	9.7%
カラオケ	13	4.3%
塾・予備校	12	4.0%
永山駅周辺	10	3.3%
図書館	10	3.3%
コンビニ	9	3.0%
ショッピングモール等	6	2.0%
飲食店・カフェ	6	2.0%
公園	6	2.0%

表 移動手段

	学校生活以外でよく行く場所への交通手段													合計
	徒歩	自転車	シェアサイクル	原付・バイク	自動車(家族・親族による送迎)	自動車(知人・友人等による送迎)	鉄道	路線バス	ミニバス	タクシー	施設の送迎	その他	無回答	
全体 n=299	42.8%	41.1%	0.0%	2.3%	13.7%	1.3%	40.1%	19.1%	1.7%	0.3%	0.0%	3.0%	6.7%	172.2%
永山高校 n=164	39.6%	53.0%	0.0%	3.7%	11.6%	1.8%	29.9%	23.8%	3.0%	0.6%	0.0%	3.0%	6.7%	176.8%
大妻多摩高校 n=20	70.0%	10.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	50.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	10.0%	180.0%
多摩大学附属聖ヶ丘高校 n=115	42.6%	29.6%	0.0%	0.9%	14.8%	0.9%	53.0%	13.9%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	6.1%	164.3%

表 学校生活以外の移動でバスを利用しない理由

	学校生活以外の移動でバスを利用しない理由											合計
	家の近くに停留所がない	家を出る時間帯のバスがない	帰ってくる時間帯のバスがない	バスが混雑している	乗り換えアプリ等で検索しにくい	運賃が高い	他の移動手段より時間がかかる	遅延が生じる可能性がある	利用方法が分かりにくい	バスの運行内容が知らない	駅や目的地まで徒歩や自転車で行ける	
全体 n=299	12.7%	5.0%	4.7%	9.4%	2.7%	24.4%	12.7%	7.4%	3.3%	4.7%	34.4%	153.8%
永山高校 n=164	9.8%	6.7%	4.9%	11.6%	3.0%	24.4%	10.4%	6.1%	2.4%	6.1%	31.1%	153.0%
大妻多摩高校 n=20	15.0%	5.0%	10.0%	5.0%	0.0%	15.0%	10.0%	10.0%	5.0%	5.0%	45.0%	160.0%
多摩大学附属聖ヶ丘高校 n=115	16.5%	2.6%	3.5%	7.0%	2.6%	26.1%	16.5%	8.7%	4.3%	2.6%	37.4%	153.9%

4. 公共交通充実の効果

- 約7割が「公共交通利便性が向上した場合、進路選択肢が増える」と回答している。
- バス利用時のメリットのうち、共感できるものは、「悪天候時も快適に移動ができる」「重い荷物があっても移動がラク」「部活動で疲れていても移動がラク」が多い。

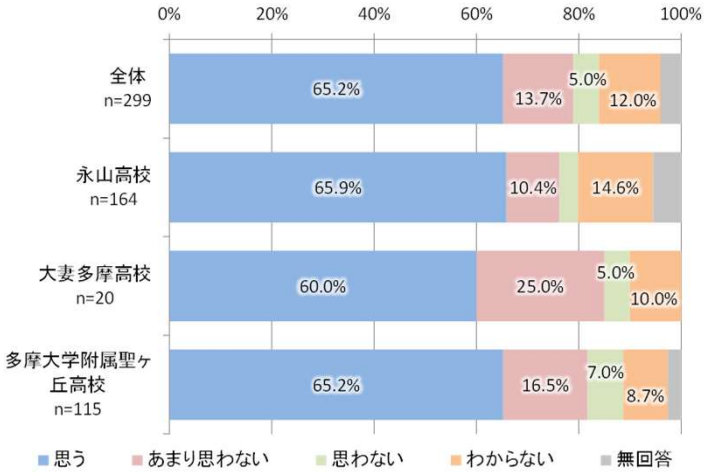


図 鉄道やバスを使った通学・通勤の利便性が向上した場合、進路の選択肢が増えると思うか

表 バス利用のメリットで共感できるもの

	バス利用のメリットで共感できるもの									合計
	悪天候時も快適に移動できる	重い荷物があっても移動がラク	バス車内で勉強やゲームができるので、移動時間を有効活用できる	安全に登下校できる	部活動で疲れていても移動がラク	親や知人等に送迎を頼む必要がない	どれも共感できない	わからない	無回答	
全体 n=299	54.5%	42.1%	28.8%	17.1%	33.1%	20.1%	7.0%	10.0%	3.7%	216.4%
永山高校 n=164	60.4%	40.2%	27.4%	19.5%	28.0%	17.7%	5.5%	9.8%	4.9%	213.4%
大妻多摩高校 n=20	40.0%	35.0%	30.0%	10.0%	35.0%	35.0%	10.0%	10.0%	0.0%	205.0%
多摩大学附属聖ヶ丘高校 n=115	48.7%	46.1%	30.4%	14.8%	40.0%	20.9%	8.7%	10.4%	2.6%	222.6%

路線バス利用者アンケート調査 結果概要

■調査概要

調査対象者	市内4駅に発着する路線バスの利用者
調査方法	・聖蹟桜ヶ丘駅・永山駅・多摩センター駅・唐木田駅のバスロータリーに調査員を配置し、バス利用者に対して調査票(QRコード付き)を配布する。
調査時期	令和7年2月28日(金)12時～21時
調査項目	・利用状況 ・利用者からの評価 ・回答者の属性 など
回収状況	回収票数:1890票

■調査結果

1. 回答者の属性

- 高齢層が多く、特に「80歳以上」「75～79歳」「70～74歳代」からの回答が多い。
- 住まいは、「多摩市内」が最も多く8割を占めている。
市外では「八王子市」「日野市」が多い。

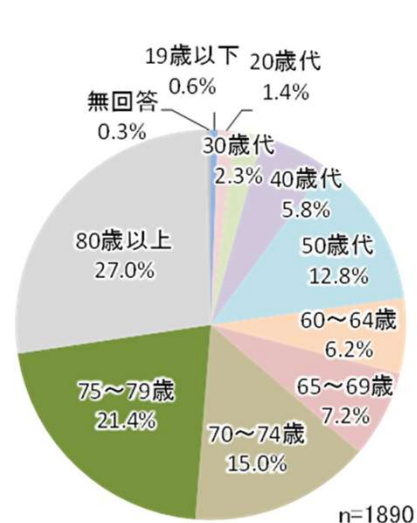


図 年齢

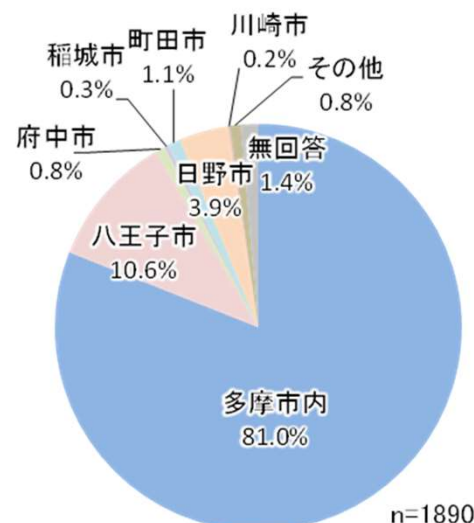


図 住まい

- 自宅から利用するバス停までかかる徒歩の所有時間は、「5～10分未満」が最も多い。
- 自動車免許非保有者が多く、約6割を占めている。
- 自動車の運転頻度は、約4割が週に1日以上利用している。

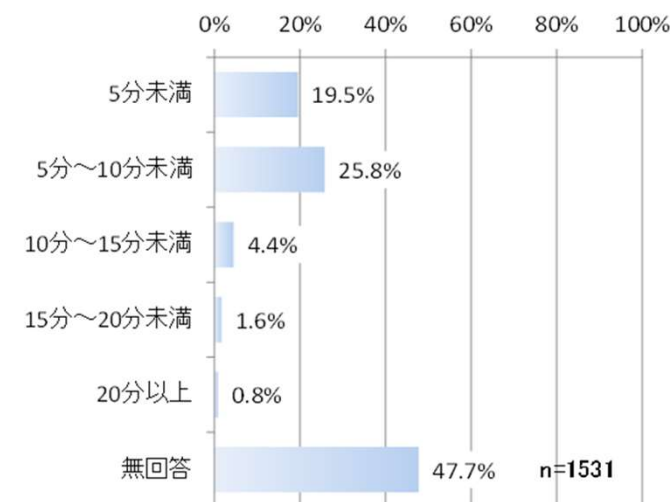


図 最寄りバス停までの距離

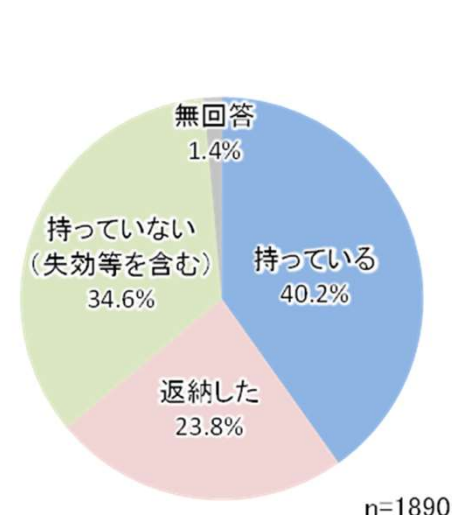


図 自動車免許の保有状況

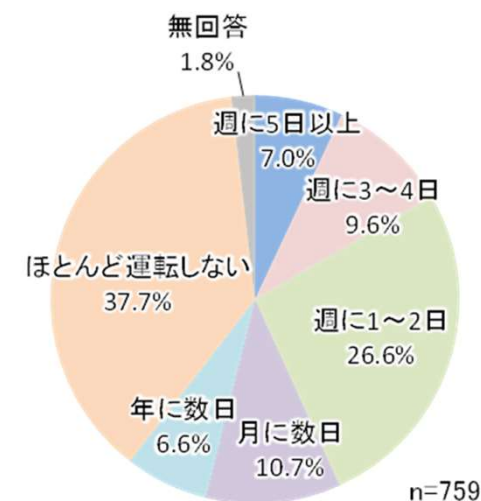


図 自動車の運転頻度

2.路線バスの利用状況

- 回答者の約7割が高い頻度(週3日以上)で利用している。
- 回答者の約7割が往復で利用している。往復利用していない人は、帰りのみ利用する人が多く、往復で利用しない理由は、「時間に合う便がないから」「健康・運動のため」の回答が多い。

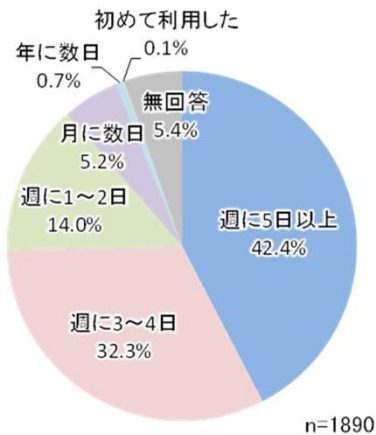


図 路線バスの利用頻度

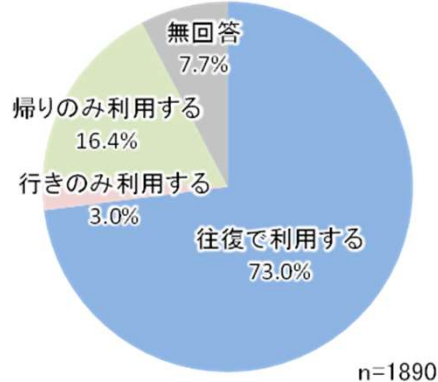


図 往復利用状況

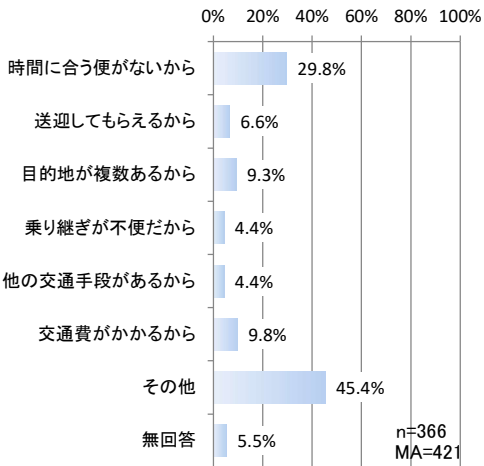


図 往復で利用しない理由

表 往復で利用しない理由(その他回答の内訳)

	回答数	割合
健康・運動のため	114	68.7%
バスの本数や時間に問題がある	13	7.8%
行きは下り坂だから	12	7.2%
バス停や目的地まで遠い	9	5.4%
荷物が重い	3	1.8%
時間による	3	1.8%
車両関連の理由	2	1.2%
その他(回答数1)	6	3.6%
無回答	4	2.4%
合計	166	100.0%

- 行きの乗車時間帯は、6時台～11時台が多い。帰りは14時台～19時台が多い。
- 利用目的は、「買い物(食品や日用品)」「通勤」「通院」「買い物(衣類や家電等)」が多い。
- 最終的な目的地は、「多摩市内」が最も多い。

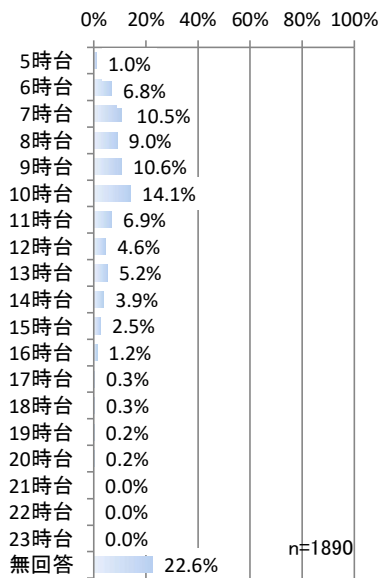


図 行きの乗車時間

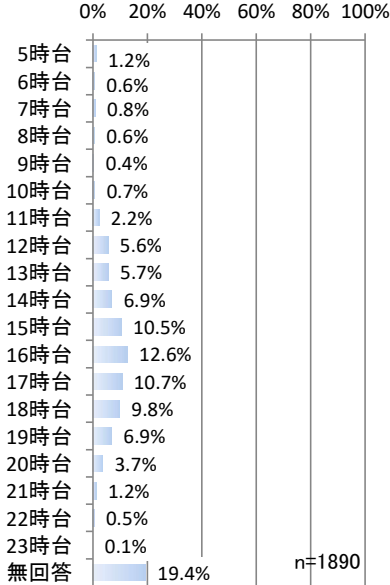


図 帰りの乗車時間

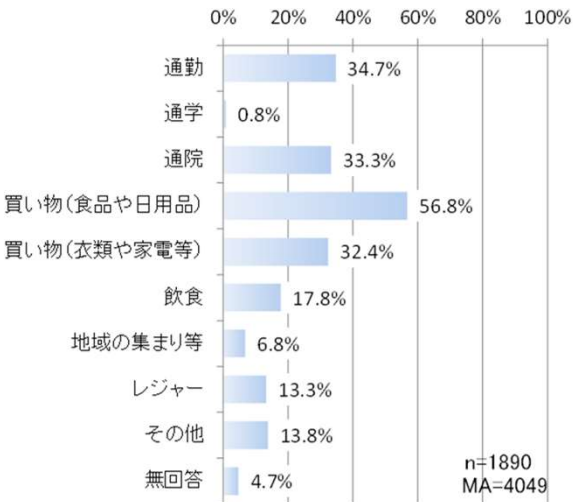


図 利用目的

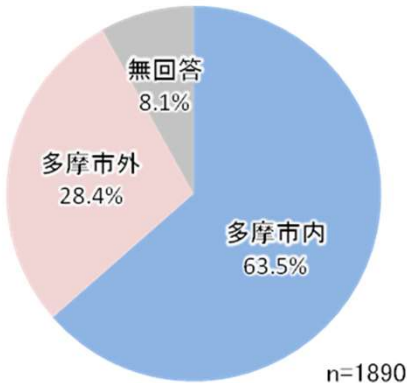


図 最終的な目的地

- 路線バス乗車前・降車後の交通手段は、「徒歩」「鉄道(京王線)」が多い。
- 支払い方法はシルバーパス利用が多く、約5割を占めている。
- 運行内容について、満足度が高いものは「自宅からバス停間の距離」「運賃設定、割引制度」、満足度が最も低いものは「日中時間帯の運行本数」「夕方以降の運行本数」である。

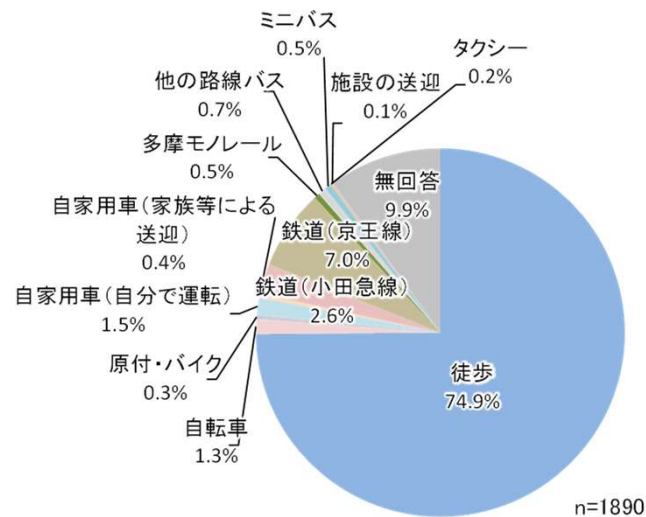


図 路線バス“乗車前”の交通手段

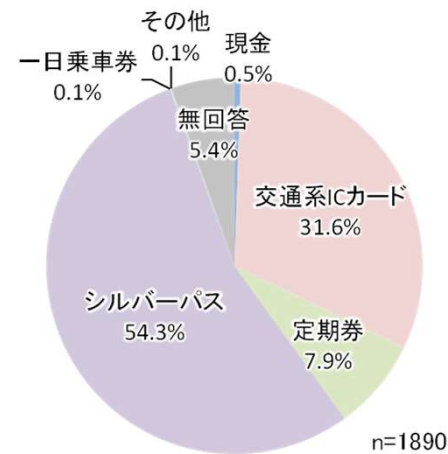


図 運賃の支払い方法

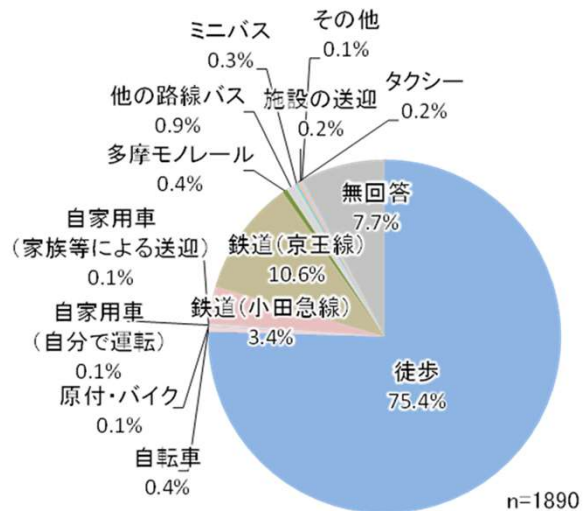


図 路線バス“降車後”の交通手段

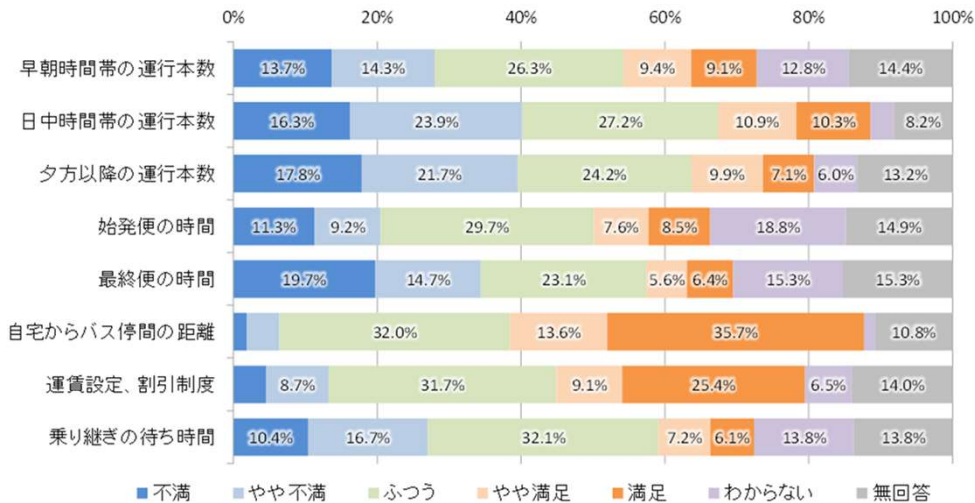


図 運行内容の満足度

ミニバスアンケート調査 結果概要

■調査概要

調査対象者	ミニバス利用者
調査方法	調査員がミニバス全便に乗り込み、利用者に対して、調査票(QRコード付き)を配布する。
調査時期	令和7年2月28日(金)終日
調査項目	・利用状況 ・利用者からの評価 ・回答者の属性 など
回収状況	回収票数:673票

■調査結果

1. 回答者の属性

- 高齢者からの回答が多く、特に「80歳以上」「75～79歳」が多い。
- ほとんどの回答者が市内在住である。

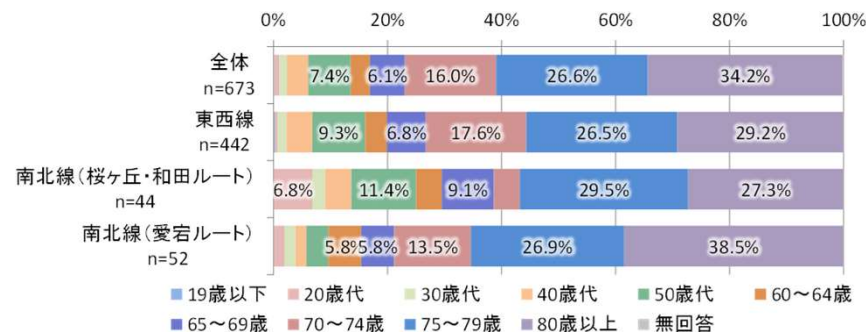


図 年齢

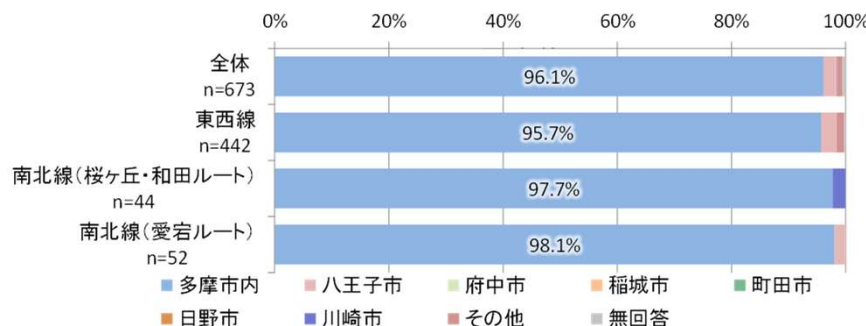


図 住まい

- 自宅からミニバスの停留所までの距離は、「徒歩5分未満」が約5割、「徒歩5分～10分未満」が約4割となっている。
- 自宅から路線バスの停留所までの距離は、「徒歩5分未満」が約3割、「徒歩5分～10分未満」が約5割となっている。
- 自動車免許非保有者が多く、約7割を占めている。

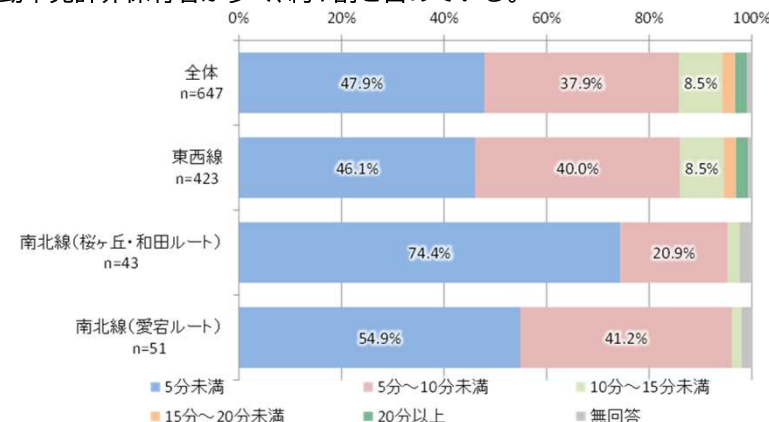


図 最寄りの“ミニバス”停留所までの距離

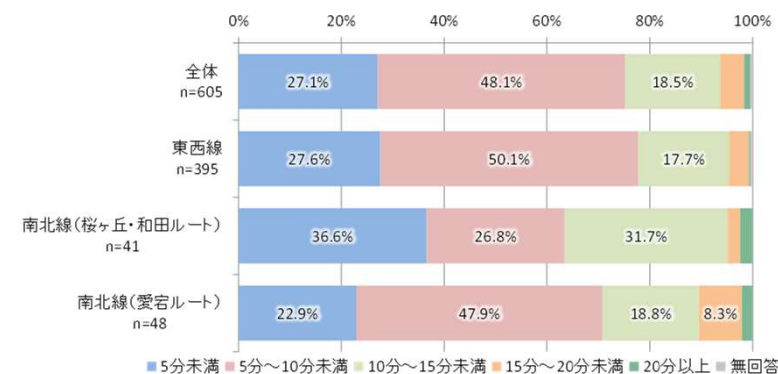


図 自宅近くの“路線バス”停留所までの所要時間

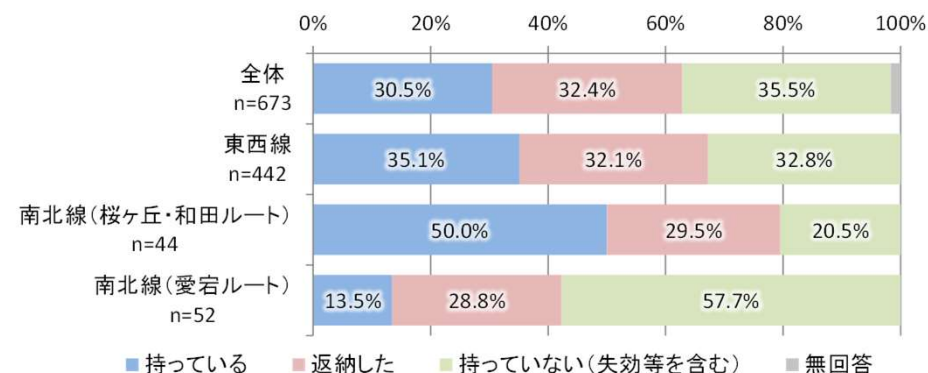


図 自動車免許の保有状況

2.ミニバスの利用状況

- 回答者の約7割が高い頻度(週3日以上)で利用している。
- 利用目的は、「買い物(食品や日用品)」「通院」「買い物(衣類や家電等)」が多い。

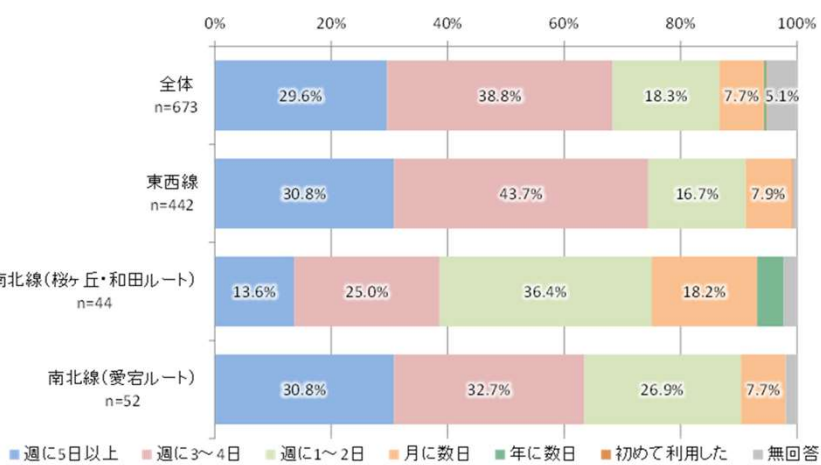


図 ミニバスの利用頻度

	利用目的										合計
	通勤	通学	通院	買い物 (食品や日用品)	買い物 (衣類や家電等)	飲食	地域の 集まり等	レジャー	その他	無回答	
全体 n=673	24.1%	0.3%	41.0%	56.9%	27.6%	15.9%	13.2%	16.3%	18.9%	4.6%	218.9%
東西線 n=442	28.1%	0.5%	42.5%	57.9%	26.9%	17.6%	14.5%	17.6%	20.6%	0.7%	226.9%
南北線(桜ヶ丘・和田ルート) n=44	29.5%	0.0%	31.8%	52.3%	29.5%	11.4%	11.4%	15.9%	11.4%	0.0%	193.2%
南北線(愛宕ルート) n=52	19.2%	0.0%	50.0%	76.9%	34.6%	21.2%	9.6%	11.5%	17.3%	0.0%	240.4%

- 回答者の約6割が往復で利用している。往復利用していない場合のもう片方の交通手段は、「徒歩」「路線バス」を回答が多い。

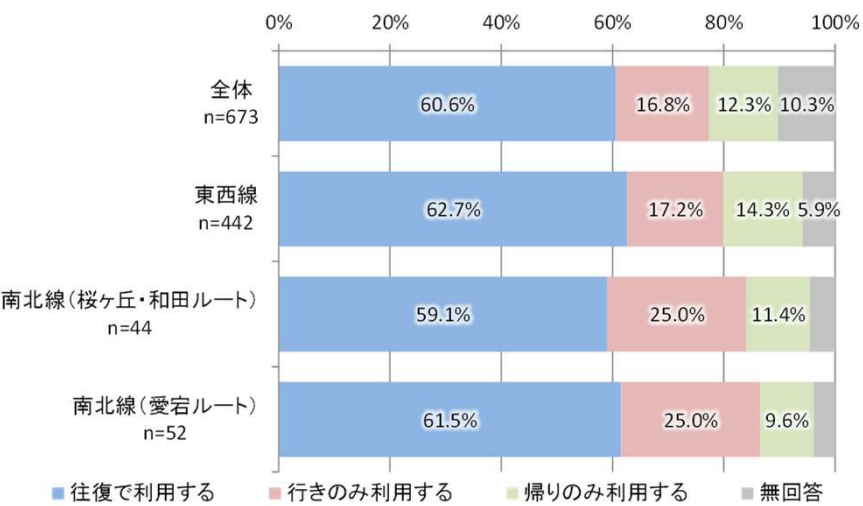


図 往復利用状況

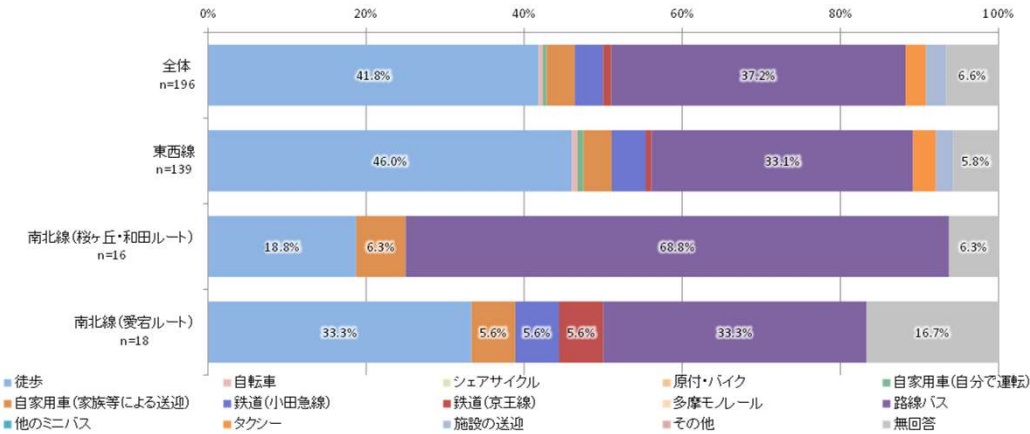


図 もう片方の交通手段

- 支払い方法はシルバーパス利用が多く、約7割を占めている。その他は、交通系ICカードが多く、現金による支払いはほとんど見られなかった。
- ミニバスでシルバーパスが使えなくなった場合の行動の変化として、「変わらずミニバスを利用する」が約4割、「路線バスを使うようになる」が約3割であった。
- 利用したミニバスがなかった場合の移動手段としては、「路線バス」「徒歩」の回答が多く、それぞれ約5割の回答があった。一方、約1割が「代わりの交通手段はない」と回答した。
- 運行内容の満足度では、満足度が高いものは「自宅からバス停間の距離」、満足度が最も低いのは「日中時間帯の運行本数」である。

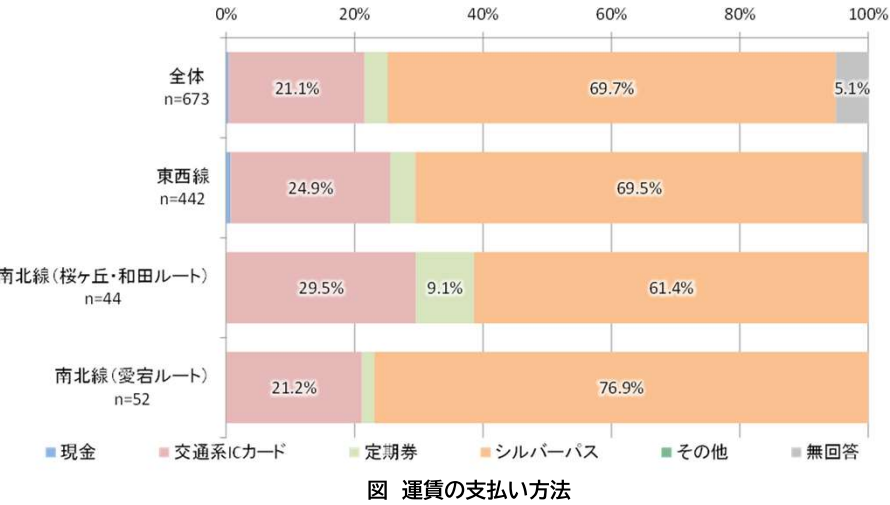
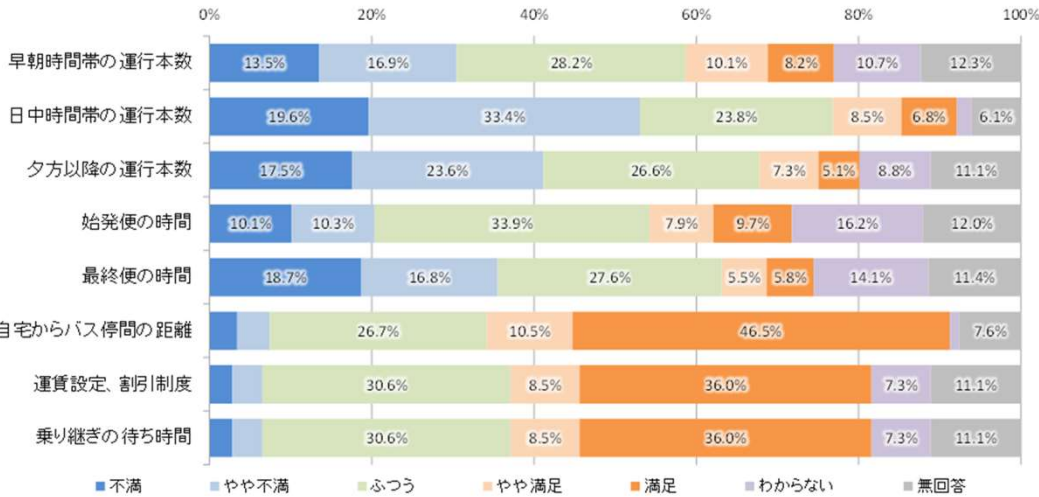
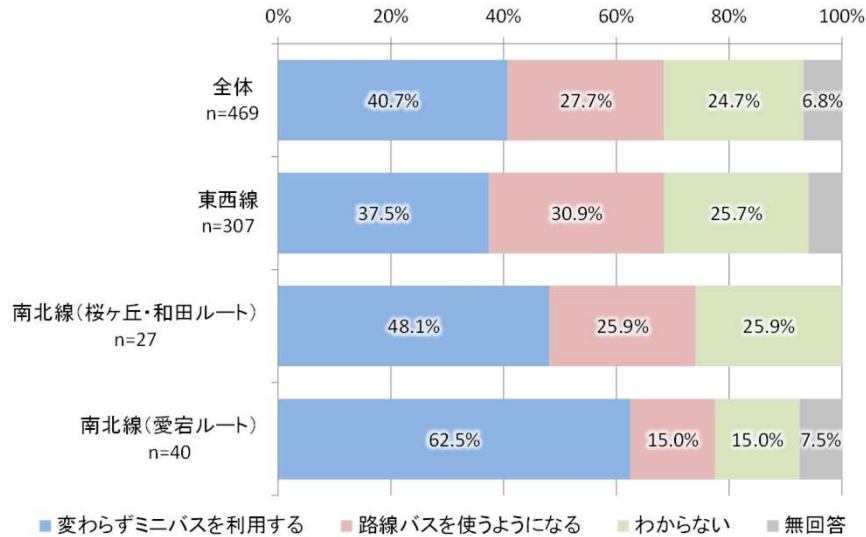


表 利用したミニバスが無かった場合の代わりの移動手段

	本日利用したミニバスが無かった場合の代わりの移動手段													合計
	徒歩	自転車	シェアサイクル	原付・バイク	自家用車(自分で運転)	自家用車(家族等による送迎)	鉄道(小田急線)	鉄道(京王線)	多摩モノレール	路線バス	タクシー	その他	代わりの移動手段はない	
全体 (n=673)	46.7%	4.3%	0.0%	0.6%	2.2%	3.1%	12.9%	9.5%	0.1%	50.7%	13.8%	2.1%	7.6%	158.5%
東西線 (n=442)	52.7%	4.8%	0.0%	0.2%	2.9%	3.6%	15.4%	8.6%	0.2%	50.9%	13.1%	2.5%	6.6%	162.4%
南北線(桜ヶ丘・和田ルート) (n=44)	27.3%	9.1%	0.0%	0.0%	2.3%	4.5%	4.5%	6.8%	0.0%	61.4%	18.2%	4.5%	2.3%	140.9%
南北線(愛宕ルート) (n=52)	46.2%	1.9%	0.0%	0.0%	1.9%	3.8%	5.8%	17.3%	0.0%	57.7%	28.8%	1.9%	13.5%	180.8%



バス乗降カウント調査 結果概要

■調査概要

調査対象者	市内4駅に発着するバスの利用者
調査方法	聖蹟桜ヶ丘駅・永山駅・多摩センター駅・唐木田駅のバスロータリーに調査員を配置し、降車時の支払い方法をカウントした。
調査時期	令和7年2月28日(金)12～21時
調査便数	896便

■調査結果

- シルバーパス利用者割合は、次のとおり。

全体 :30.3%
路線バス :29.9%
ミニバス :63.2%

表 調査結果(詳細) 1/2

系統No.	一般	シルバーパス	合計	シルバーパス利用者割合	[参考] 調査便数
桜06	346	111	457	24.3%	62
桜18	10	4	14	28.6%	1
桜19	1	5	6	83.3%	4
桜22	322	267	589	45.3%	54
桜23	163	83	246	33.7%	24
桜24	355	144	499	28.9%	27
桜25	476	192	668	28.7%	59
桜45	21	47	68	69.1%	14
桜46	207	78	285	27.4%	26
桜47	26	0	26	0.0%	6
桜62	393	276	669	41.3%	60
桜65	69	5	74	6.8%	18
桜72	52	13	65	20.0%	13
桜73	725	406	1,131	35.9%	113
桜80	126	56	182	30.8%	24
桜81	56	1	57	1.8%	3
桜87	97	29	126	23.0%	16
桜88	152	20	172	11.6%	19
桜91	17	2	19	10.5%	6
桜92	132	78	210	37.1%	43
小計	3,746	1,817	5,563	32.7%	592

表 調査結果(詳細) 2/2

系統No.	一般	シルバーパス	合計	シルバーパス利用者割合	[参考] 調査便数
多03	2	1	3	33.3%	1
多04	65	29	94	30.9%	9
多05	37	2	39	5.1%	10
多11	59	25	84	29.8%	25
多16	82	24	106	22.6%	31
多17	82	4	86	4.7%	9
多18	4	0	4	0.0%	3
多44	286	0	286	0.0%	10
多45	110	14	124	11.3%	9
多61	179	106	285	37.2%	36
小計	906	205	1,111	18.5%	143
永14	22	12	34	35.3%	2
永34	27	2	29	6.9%	1
永65	410	134	544	24.6%	56
永66	2	1	3	33.3%	1
小計	461	149	610	24.4%	60
高22	15	37	52	71.2%	6
高27	8	0	8	0.0%	1
小計	23	37	60	61.7%	7
豊32	13	1	14	7.1%	6
豊33	37	18	55	32.7%	14
小計	50	19	69	27.5%	20
国18	123	58	181	32.0%	19
鶴32	91	10	101	9.9%	7
東西循環	49	72	121	59.5%	39
桜ヶ丘・和田ルート	7	9	16	56.3%	5
愛宕ルート	1	17	18	94.4%	4
小計	57	98	155	63.2%	48
路線バス合計	10,586	4,522	15,108	29.9%	848
ミニバス合計	57	98	155	63.2%	48
合計	10,643	4,620	15,263	30.3%	896